

山形県省エネ木造住宅推進協議会

【構成団体等(敬称略)】

東北芸術工科大学 建築・環境デザイン学科 教授 三浦 秀一

山形県立産業技術短期大学校 建築環境システム科

一般社団法人 山形県建築士会

一般社団法人 山形県建築士事務所協会

一般社団法人 山形県建築協会

山形県建設労働組合連合会

やまがた県産木材利用センター

一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会山形支部

一般社団法人 山形県優良住宅協会

山形県 環境エネルギー部環境企画課

山形県 農林水産部森林ノミクス推進課

山形県 県土整備部建築住宅課

やまがた復興住宅(令和7年度最上地域版)

モデルプラン集



やまがた復興住宅

【令和7年度 最上地域版】

モデルプラン集

山形県省エネ木造住宅推進協議会

事務局／特定非営利活動法人 環境ネットやまがた
〒990-2421 山形県山形市上桜田3-2-37
電話／023-679-3340 FAX／023-679-3389
Email／eco-house02@eny.jp
URL／<https://eny.jp/shoene-house/>



モデルプラン集は
こちらのホームページからも
ご覧いただけます。

山形県省エネ木造住宅推進協議会

はじめに

令和6年7月に発生した線状降水帯による豪雨では、最上地域及び庄内地域を中心に、家屋の浸水・全半壊、農地の冠水・土砂流入、道路の損傷など甚大な被害をもたらしました。これまで、自宅が全壊等の被害を受け、居住を続けることが困難な方のために、県による応急的な住まいの整備が進められ、被災者の生活は、応急仮設住宅などの一時的な住まいへと移行してきました。

この事業では、仮設住宅などに入居している被災者の住宅再建を支援するため、要望のあった最上地域を対象として「やまがた復興住宅(令和7年度最上地域版)」のプランを募集しました。

モデルプランは、『地域とつながるやまがた省エネ健康住宅』をテーマに掲げ、山形県が推進する「やまぼっかの家」(やまがた省エネ健康住宅)の断熱・気密性能をクリアする住宅や地域特性への配慮など安全安心で山形県の気候等地域特性にも配慮した「4つの要件」に適合する住宅です。

これをモデルプラン集として紹介することにより、再建する住宅の具体的なイメージを持っていただくとともに、様々なライフスタイルに応じた必要な情報を提供することを目指し、また、災害に強く、健康と環境に配慮した住宅の普及を推進することを目的としています。

本プラン集が、被災された皆様の一日も早い住宅再建に繋がれば幸いです。

令和8年2月

山形県省エネ木造住宅推進協議会

「山形県省エネ木造住宅推進協議会」は、学識経験者、団体、行政等が連携し、山形県内における木造住宅の省エネ化の推進・普及を図ること等により、カーボンニュートラル社会の実現に寄与することを目的として、設立した協議会です。

<構成団体等(敬称略)>

東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科 教授 三浦 秀一

山形県立産業技術短期大学校建築環境システム科

一般社団法人山形県建築士会、一般社団法人山形県建築士事務所協会、一般社団法人山形県建築協会、山形県建設労働組合連合会、やまがた県産木材利用センター、一般社団法人新木造住宅技術研究協議会山形支部、一般社団法人山形県優良住宅協会、山形県環境エネルギー部環境企画課、山形県農林水産部森林ノミクス推進課、山形県県土整備部建築住宅課(順不同)

※本事業は、「住宅・建築物防災力緊急促進事業(被災地支援事業)」の一環で実施しました。

Chapter 1	I 「やまがた復興住宅(令和7年度最上地域版)」モデルプランについて	3
Chapter 2	II 「やまがた復興住宅(令和7年度最上地域版)」のご紹介	5
	モデルプラン 提案事業者一覧	6
Chapter 3	III モデルプラン紹介/単身・夫婦向けプラン(パターンA)	7
Chapter 4	IV モデルプラン紹介/ファミリー向けプラン(パターンB)	35
Chapter 5	V 県や村の住宅の再建に関する支援策の紹介	69
Chapter 6	VI 災害復興住宅融資のご案内	75

「やまがた復興住宅(令和7年度最上地域版)」やモデルプランなどに関する 問い合わせ先について

各モデルプランについて 各提案事業者の連絡先は、各ページに掲載しています。

支援制度について 各制度のページに掲載しています。

本モデルプラン集について 山形県省エネ木造住宅推進協議会
(事務局)特定非営利活動法人 環境ネットやまがた
電話:023-679-3340 FAX:023-679-3389
Email:eco-house02@eny.jp URL:https://eny.jp/shoene-house/



本モデルプラン集は
こちらのホームページにも掲載しています。

「やまがた復興住宅」モデルプランについて

(令和7年度最上地域版)

やまがた復興住宅とは

「やまがた復興住宅(令和7年度最上地域版)」とは、安全安心で山形県の気候等地域特性にも配慮した以下の「4つの要件」に適合する住宅のことです。

テーマ：「地域とつながるやまがた省エネ健康住宅」

「4つの要件」

①住宅の基本性能

- 「やまぼっかの家※」の気密・断熱性能をクリアする住宅
- 耐震性のある安全安心な住宅、耐震等級2の性能(【推奨】耐震等級3の性能)
- バリアフリーに配慮した対応
段差解消や玄関、トイレ、浴室等へ手摺の設置などに配慮

②地域特性

- 雪などの地域特性に配慮した住宅
(サンルームや玄関ポーチの除雪用具置き場に配慮)
- 県産木材を積極的に使用すること(県産認証材「やまがたの木」の積極活用)

③コスト

- 被災者の住宅再建を考慮したコンパクトでコスト低減に配慮した住宅

④景観とコミュニティ

- 最上地域の自然環境との調和(色や形、材料への配慮)
- 子育て世帯から高齢者世帯まで顔の見える開かれた住宅で、自発的なコミュニケーションを誘導する工夫(開口部や縁側などの設置を工夫)

※「やまぼっかの家」(やまがた省エネ健康住宅)とは・・・ やまぼっかの家の基本性能はP4をご覧ください。

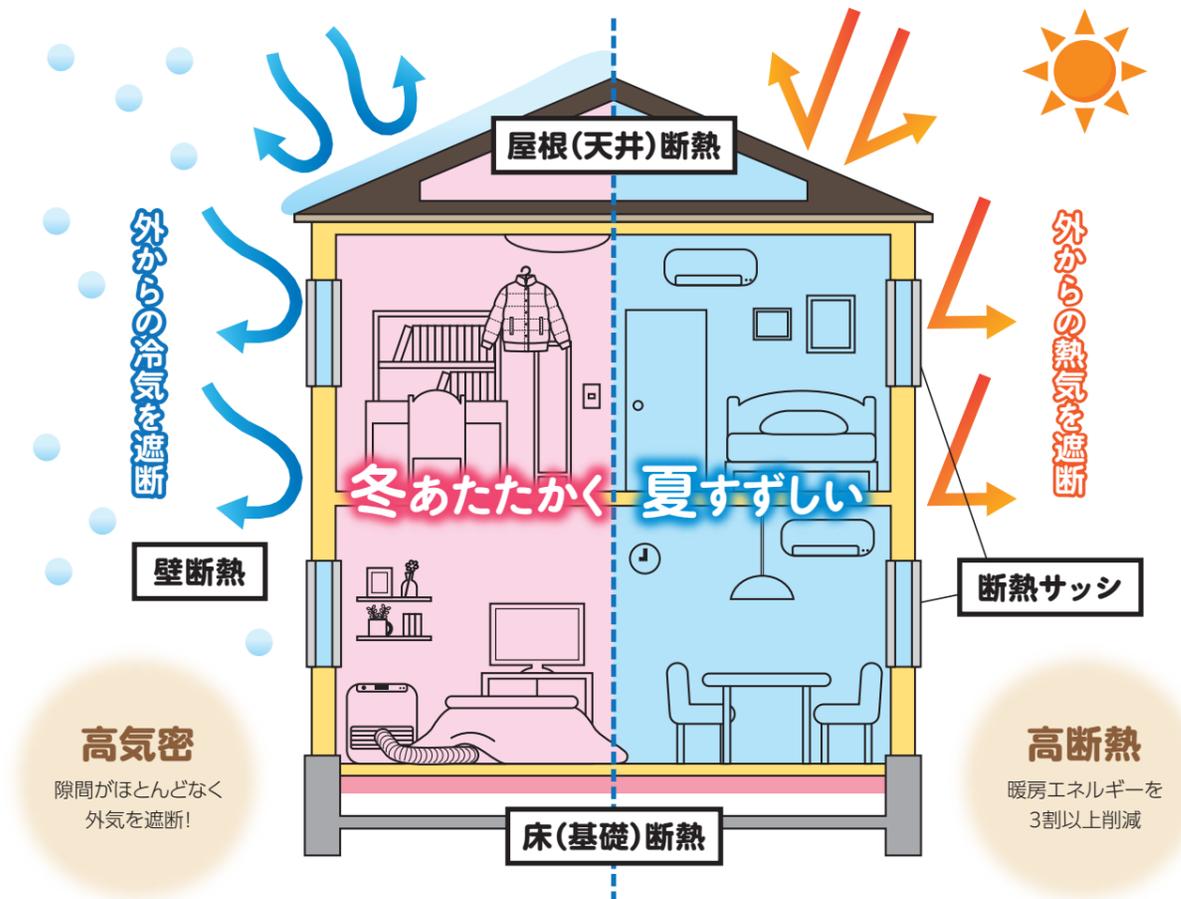
やまぼっかの家(やまがた省エネ健康住宅)の断熱・気密性能

地域	レベル	外皮平均熱貫流率(UA値)	隙間相当面積(C値)
県内全域	Y-G3	0.23W/m ² K以下	1.0cm ² /m ² 以下
	Y-G2	0.34W/m ² K以下	
	Y-G1	0.46W/m ² K以下	

※外皮平均熱貫流率(UA値)は、外皮(外壁、屋根、窓等)の熱損失量の合計(外皮熱損失量)を、外皮全体の面積の合計で除したものです。値が小さい方が断熱性能が高くなります。

「やまぼっかの家」(やまがた省エネ健康住宅)の基本性能について

県が認証した高気密・高断熱住宅で最も寒い時期の就寝前に暖房を切って翌朝暖房稼働させない状況でも室温が10℃を下回らない断熱性能と気密性能を持つ住宅。



寒い家とあたたかい家ではこんなに快適さが変わります

寒い家(ストレス大)

家が寒いと、同じ場所にとどまってしまう、家の中の活動が少なくなってしまいます。健康への悪影響*も報告されています。



- 急激な温度変化はヒートショックの危険大
- 寒くて暖房の前から動けない
- 廊下に出るのがつらい

あたたかい家(ストレスフリー)

家全体があたたかいと、家の中での活動が活発*になります。ストレスを少なく、子育ても快適に!



- 家中どこでも活発に活動
- あたたかいから廊下に出るのも楽

※出典：住宅の断熱化と居住者の健康への影響に関する全国調査(第7回報告会：令和5年2月14日開催)(一社)日本サステナブル建築協会

「やまがた復興住宅」モデルプランのご紹介

(令和7年度最上地域版)

モデルプラン集の見方の説明

- 公募・審査の結果、提案事業者からの31件のモデルプランを見開き2頁のシートにまとめました。
- シートの作成にあたっては、各事業者が提出した提案書の内容をほぼそのまま記載しておりますので、提案内容の詳細や実施現場における具体的な工事費用等は各事業者の連絡窓口にご確認ください。

●提案事業者の名称です。

●モデルプランの名称です。

●「やまぼっかの家」(やまがた省エネ健康住宅)の区分です。Y-G1はUA値(外皮平均熱貫流率)が0.46W/m²K以下になります。詳しくはP3をご覧ください。

●モデルプランの特徴とメッセージの紹介です。

●モデルプランの概要を紹介します。

●モデルプランの平面図や外観、内観パースなどを紹介します。

●提案プランにおける、やまがた復興住宅4つの要件への対応・反映内容について紹介します。

●提案事業者の代表者の連絡窓口を紹介します。

●事業者のホームページにリンクします。

シートをみる際の注意点

- モデルプランの提案であり、敷地に応じた設計やご要望に応じた設計変更などについては、各事業者にご相談ください。
- 「やまがた復興住宅」では断熱等級や耐震等級などの住宅の基本性能の基準を定めています。設計打ち合わせの際に担当者に耐震性能や省エネ性能などを確認してください。(なお、第3者機関による住宅性能評価書を取得する際は、所定の手続きが必要です。)

概算工事費について

- 概算工事費は、最上地域での建設を想定した建設工事費(税別)を目安として記載しています。敷地の位置や建設時期などにより、変更となる場合がありますので、詳しくは各事業者の連絡窓口にご確認ください。
- ※「概算工事費」に含む工事、経費は以下の通りです。
 - ・住宅本体工事
 - ・本体工事に係る諸経費 等
- ※「概算工事費」に含まない工事、経費は以下の通りです。
 - ・屋外電気工事
 - ・屋外給排水工事
 - ・地盤補強工事
 - ・外構工事
 - ・エアコン
 - ・カーテン、家具工事
 - ・登記に要する費用 等
- ※「概算工事費」は税別の額になります。

「やまがた復興住宅(令和7年度最上地域版)」モデルプラン 提案事業者一覧

モデルプランとして2つのパターンを募集しました。

- ①パターンA: 単身・夫婦世帯向け ②パターンB: ファミリー世帯向け

※並び順は、各パターンでの提案事業者での五十音順です。

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

A. 【単身・夫婦向けプラン】14プラン

掲載No.	提案者名称	モデルプラン名称	階数/延べ面積	概算工事費(税別)
A01	荒川工務店	ひだまりの家~小さな家、大きなゆとり~	平屋/49.69㎡	1250万円
A02	イトーホーム株式会社	必要を詰め込んだシンプルな住まい	平屋/52.37㎡	1300万円
A03	イトーホーム株式会社	シンプルな動線の住まい	平屋/51.87㎡	1300万円
A04	羽陽工務店・加藤住建共同企業体	開放感のある小さな家	平屋/49.68㎡	1360万円
A05	羽陽工務店・加藤住建共同企業体	間仕切り壁をデザインした家	平屋/45.25㎡	1360万円
A06	株式会社大場組	O-BA 平屋モデル	平屋/51.33㎡	1730万円
A07	有限会社小野工務店	Eanus(イーナス)~ひらり庵~	平屋/49.69㎡	1250万円
A08	株式会社新庄・鈴木・柴田組	DINKs ひらや	平屋/52.70㎡	1900万円
A09	株式会社沼澤工務店	ちょうどよい暮らしの平屋	平屋/46.37㎡	1365万円
A10	株式会社沼澤工務店	穏やかに暮らす和室付き平屋	平屋/46.92㎡	1370万円
A11	沼田建設株式会社	シンプルライフの家	平屋/47.46㎡	1540万円
A12	山形県建築士会新庄支部	テラスのある家	平屋/50.10㎡	1450万円
A13	株式会社ヤマムラ	縁の家I	平屋/52.99㎡	1650万円
A14	結home/株式会社木づくりの住い結	結homeの 丈夫であったか平屋	平屋/53.62㎡	1500万円

B. 【ファミリー向けプラン】17プラン

掲載No.	提案者名称	モデルプラン名称	階数/延べ面積	概算工事費(税別)
B01	荒川工務店	やまがた ひかりの家~3LDKファミリープラン~	2階/92.74㎡	2200万円
B02	イトーホーム株式会社	雪国に適した片流れ屋根の住まい	2階/101.85㎡	1800万円
B03	イトーホーム株式会社	収納スペースが充実した日当たりのよい住まい	2階/101.02㎡	1800万円
B04	羽陽工務店・加藤住建共同企業体	家族が集う深い軒のある家	平屋/83.63㎡	2000万円
B05	羽陽工務店・加藤住建共同企業体	家族が集うコンパクトな2階建て	2階/85.27㎡	1800万円
B06	株式会社大場組	O-BA 2階建てモデル	2階/95.22㎡	2330万円
B07	株式会社大場組	O-BA 平屋モデル	平屋/78.66㎡	2180万円
B08	有限会社小野工務店	Eanus(イーナス)~ひより庵~	2階/96.89㎡	2500万円
B09	株式会社柿崎工務所	復興住宅 プラン1	平屋/79.5㎡	2380万円
B10	株式会社柿崎工務所	復興住宅 プラン2	2階/87.8㎡	2530万円
B11	株式会社新庄・鈴木・柴田組	コモンハウス	2階/106.83㎡	3210万円
B12	株式会社沼澤工務店	家族との時間を大切に作る住まい	2階/57.13㎡	1600万円
B13	株式会社沼澤工務店	つながりを感じる家族の平屋	平屋/62.10㎡	1725万円
B14	沼田建設株式会社	「家事楽」動線の家	2階/94.42㎡	2590万円
B15	山形県建築士会新庄支部	回れる家	2階/101.02㎡	2540万円
B16	株式会社ヤマムラ	縁の家II	2階/84.45㎡	2050万円
B17	結home/株式会社木づくりの住い結	結homeの あんしんエコの家	2階/74.52㎡	1700万円

ひだまりの家～小さな家、大きなゆとり～



モデルプランの特徴とメッセージ

コンパクトでも快適な動線設計を意識したプランです。限られた面積に、LDK・洋室・水回りを効率よく配置し、ストレスのない生活動線を実現しました。また、冬期間の寒さ対策として、風除室を設けました。15坪の空間に、心地よさと機能美を詰め込んだ住まいで、单身でも、ふたりでも。無理なく、心豊かに暮らせるプランをご提案いたします。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 49.69㎡・平屋

標準工期 4ヶ月

概算工事費 1,250万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウムカラー鋼板

外壁 金属系サイディング

窓 高性能樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 カラーフローア

壁 ビニールクロス一部杉板張り

天井 ビニールクロス一部杉板張り

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1

住宅の
基本性能

やまがた省エネ健康住宅(やまぼっかの家)Y-G1
耐震等級2
玄関・トイレ・浴室に手すりを設置

2

地域特性

断熱性・雪対策として風除室を設けました。玄関をゆったりと広く取り、空間に奥行きがでるような形としました。内装材の一部に県産木材を使用しています。

3

コスト

廊下を減らし、LDK一体型で効率的な空間設計を行いました。水回りを集約させることで施工費を削減。

4

景観や
コミュニティ

地域の景観のなじむアースカラーの外観。LDKは来客や近隣との交流を想定した空間構成となっています。くつろぎながら会話ができるようにゆとりのある玄関となっています。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 荒川工務店

代表者 代表 沼澤 徹

電話番号 0233-29-8715

設計事業者 おくやま建築設計室

所在地 山形県最上郡戸沢村大字名高1349-14

担当者 代表 沼澤 徹

E-mail arakoumu@yahoo.co.jp

施工事業者 荒川工務店



荒川工務店
ホームページ



おくやま建築設計室
ホームページ

平面図



立面図2面



内観パース



外観パース



必要を詰め込んだシンプルな住まい



モデルプランの特徴とメッセージ

生活するにおいて必要な要素を持ちつつ、小人数でもプライバシーを保てる間取りとなっています。リビングは南東からの日光を取り入れることにより、気持ちの良い空間が期待できます。テラスに出て友人やご近所とのコミュニケーションを図りやすいのではないのでしょうか。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法
 延床面積・階数 52.37㎡(15.8坪)
 標準工期 4~5ヶ月
 概算工事費 1,300万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 カラーG-L鋼板 横葺き
 外壁 金属系サイディング
 窓 外部・断熱樹脂サッシ・
 内部既製建具

主な内部仕上げ

床 建材フロア
 壁 クロス
 天井 クロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

- 1 住宅の基本性能**
 断熱性能:Y-G1、気密性能:1.0cm³/m³以下(「やまぼっかの家」の基準)をクリアし、夏は涼しく冬は暖かい住まいを目指します。また、耐震等級2相当の構造強度を確保させます。部屋間の床は段差を無くします。将来、玄関や水回りへの動線に、必要に応じて手摺を設置することも可能です。
- 2 地域特性**
 冬期の排雪方向を分散させる切妻屋根を採用。玄関に除雪に必要な道具等を収納するスペースを設けました。また、県産木材を多く使用し、県の補助事業を取得できるようにします。
- 3 コスト**
 コンパクトな間取りで建設コストを抑えるよう図りました。断熱、気密性能を上げることによりランニングコストも抑えられます。
- 4 景観やコミュニティ**
 豪雪地域ということもあり屋根は降雪や錆に強い鋼板を外壁材は凍害になりにくい金属系サイディングを採用。建設地域の環境に調和する色使いをご提案いたします。リビングのサッシを開放することにより外部とのコミュニケーションを図りやすくします。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 イトーホーム株式会社
 代表者 代表取締役 伊藤 幸喜
 電話番号 0233-23-6540
 設計事業者 イトーホーム株式会社

所在地 山形県新庄市沖の町3-7
 担当者 建築事業部 伊藤 春樹
 E-mail itoh-home@email.plala.or.jp
 施工事業者 イトーホーム株式会社



会社ホームページ

平面図



立面図



内観パース



鳥瞰図



外観パース



シンプルな動線の住まい



モデルプランの特徴とメッセージ

無駄を減らしたシンプルな間取りと動線。リビングと寝室を一体とした使い方もでき広がりのある空間が期待できます。また、リビングから繋がるテラスも解放感があり、友人やご近所とコミュニティを図る場として利用いただけます。少人数であれば充分な収納スペースを備えています。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 51.87㎡(15.7坪)

標準工期 4~5ヶ月

概算工事費 1,300万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 カラーG-L鋼板 横葺き

外壁 金属系サイディング

窓 外部・断熱樹脂サッシ・
内部既製建具

主な内部仕上げ

床 建材フロア

壁 クロス

天井 クロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1 住宅の基本性能

断熱性能:Y-G1、気密性能:1.0cm³/m³以下(「やまぼっかの家」の基準)をクリアさせ夏は涼しく冬は暖かい住まいを目指します。
また、耐震等級2相当の構造強度を確保させます。部屋間の床は段差を無くします。将来、玄関や水回りへの動線に、必要に応じて手摺を設置することも可能です。

2 地域特性

冬期の排雪に考慮して片流れ屋根を採用。落雪を一方方向にしました。玄関に除雪に必要な道具等を収納するスペースを設けました。
県産木材を多く使用し、県の補助事業を取得できるようにします。

3 コスト

コンパクトな間取りで建設コストを抑えるよう図りました。断熱、気密性能を上げることによりランニングコストも抑えられます。

4 景観やコミュニティ

豪雪地帯ということもあり屋根は降雪や錆に強い鋼板を外壁材は凍害になりにくい金属系サイディングを採用。建設地域の環境に調和する色使いをご提案いたします。リビングのサッシを開放することにより外部とのコミュニケーションを図りやすくします。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 イトーホーム株式会社

代表者 代表取締役 伊藤 幸喜

電話番号 0233-23-6540

設計事業者 イトーホーム株式会社

所在地 山形県新庄市沖の町3-7

担当者 建築事業部 伊藤 春樹

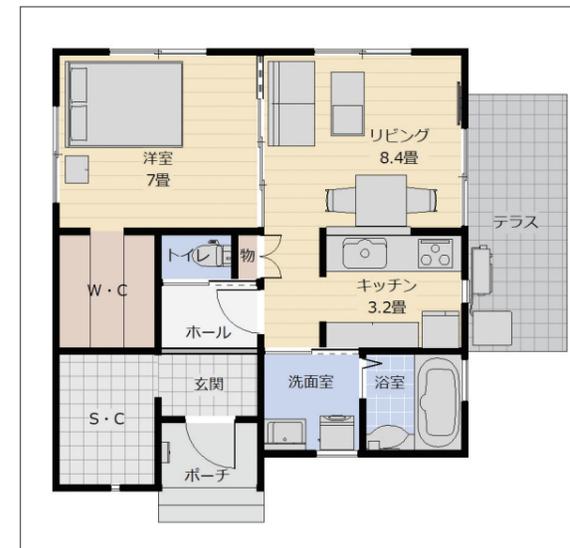
E-mail itoh-home@email.plala.or.jp

施工事業者 イトーホーム株式会社



会社ホームページ

平面図



立面図



内観パース



鳥瞰図



外観パース





開放感のある小さな家

モデルプランの特徴とメッセージ

寝室の2面の建具を開放すればLDKと一体化した18帖の空間が広がります。外観は耐久性のある金属サイディングを張った落ち着いたデザインとし、内部の床は段差をなくし、玄関・トイレ・浴室に手摺を設置しました。耐震等級3、断熱等級6、エネルギー消費性能はZEH水準を達成した、地球環境に優しく家計にも優しい安心安全な住まいです。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法
 延床面積・階数 49.68㎡(15.05坪)・平屋
 標準工期 4ヶ月
 概算工事費 1,360万円(税別)

耐震等級の区分 等級3
※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

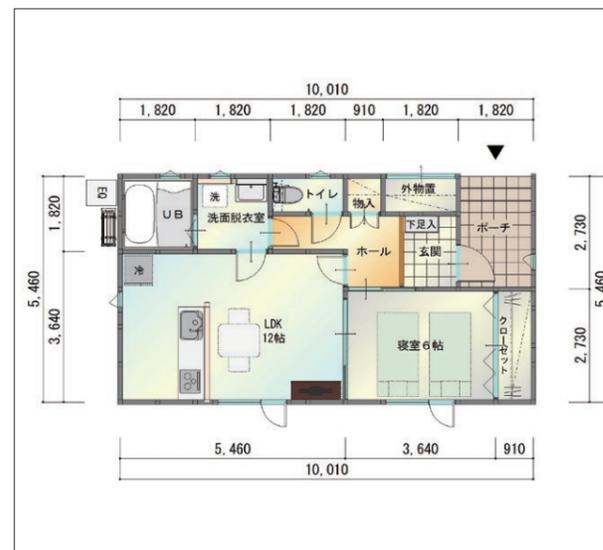
主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板横葺き
 外壁 金属サイディング
 窓 外部：樹脂サッシLow-E
 複層ガラス

主な内部仕上げ

床 建材フロア一部CFシート
 壁 ビニールクロス
 天井 ビニールクロス一部吸音板

平面図



立面図2面



【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

- 1 住宅の基本性能**
耐震等級：3、断熱等級：6、エネルギー消費性能：ZEH水準(省エネ法誘導基準)*エアコンは指定の機種に限ります
床の段差をなくし、玄関、トイレ、浴室に手摺を設置しバリアフリーに対応しています。
- 2 地域特性**
ポーチを壁で囲い、窓に雪囲いを設置することで風雨や雪の吹込みを低減します。広いポーチと外物置は除雪用品置き場を考慮しています。また構造材や内装材の一部に県産認証材「やまがたの木」を積極活用し健康的な住まいづくりを実現していきます。
- 3 コスト**
シンプルかつコンパクトな回遊動線の間取りとし、窓や建具を規格寸法、規格品とすることでコスト低減に配慮しました。
- 4 景観やコミュニティ**
落ち着いた切妻屋根の外観が風景に溶け込みます。居室には視界が広がる高さのある窓を設け、内と外につながりを持たせる間取りとしました。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 羽陽工務店・加藤住建共同企業体
 所在地 山形県最上郡鮭川村大字佐渡836
 代表者 高橋 宏輔
 担当者 代表取締役 高橋 宏輔
 電話番号 0233-55-2511
 E-mail eco-uyou@circus.ocn.ne.jp
 設計事業者 株式会社 加藤住建
 施工事業者 有限会社 羽陽工務店



内観パース



内観パース



外観パース





間仕切り壁をデザインした家

モデルプランの特徴とメッセージ

14坪を切る極小プランですが、間仕切り壁に設けたデザイン性の高い室内窓が閉塞感を解消します。居室の窓の外には多用途に使えるテラスを配しました。

玄関・トイレ・浴室に手すりを設け安全性に留意し、基本性能は耐震等級3・断熱等級6を確保した強度と省エネ性能に優れた住宅です。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 45.25㎡(13.7坪)・平屋

標準工期 4ヶ月

概算工事費 1,360万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板横葺き

外壁 金属サイディング

窓 外部:樹脂サッシLow-E
複層ガラス

主な内部仕上げ

床 建材フロア一部CFシート

壁 ビニールクロス

天井 ビニールクロス一部吸音板

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1 住宅の基本性能

耐震等級:3、断熱等級:6、エネルギー消費性能:ZEH水準(省エネ法誘導基準)*エアコンは指定の機種に限ります
床の段差をなくし、玄関、トイレ、浴室に手摺を設置しバリアフリーに対応しています。

2 地域特性

積雪を考慮した屋根勾配とし窓には雪囲いを設置します。外壁は凍害防止のため金属サイディング張りとし、除雪用具置き場として外物置と広いポーチを配し多用途に使用可能なテラスは雪の吹込みを低減します。構造材や内装材の一部に県産木材を利用し健康的な住まいづくりを目指します。

3 コスト

床面積と高さを極力抑えることで床と壁の断熱パネルコストを低減します。
また規格寸法・規格品を使用することで全体のコスト削減に配慮します。

4 景観やコミュニティ

時を経ても色あせない落ち着いたデザインの平屋建。
テラスに面した大きな開口の窓からは近隣の風景に視界が広がり、人と人とのふれあいやつながりが生まれます。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 羽陽工務店・加藤住建共同企業体

代表者 高橋 宏輔

電話番号 0233-55-2511

設計事業者 株式会社 加藤住建

所在地 山形県最上郡鮭川村大字佐渡836

担当者 代表取締役 高橋 宏輔

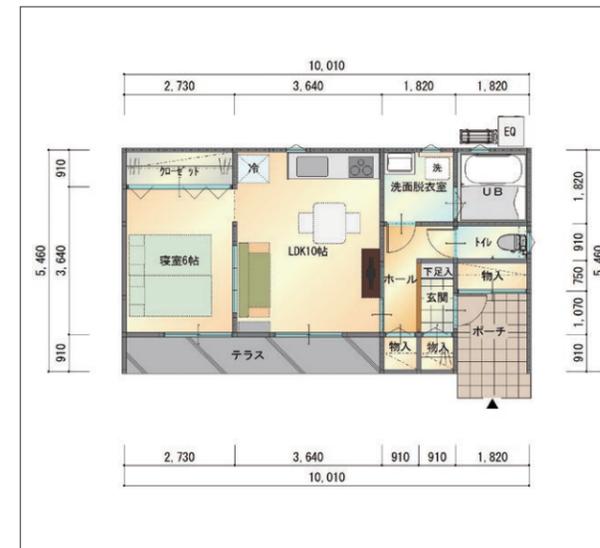
E-mail eco-uyou@circus.ocn.ne.jp

施工事業者 有限会社 羽陽工務店



羽陽工務店 ホームページ
加藤住宅建設 ホームページ

平面図



立面図2面



内観パース



内観パース



外観パース



O-BA 平屋モデル



モデルプランの特徴とメッセージ

◆デザイン性 × 快適性 × 高性能
落ち着いた色味の外壁材に、アクセントで木目調の外壁材を使用。重厚感のある、モダンなデザインの住まいです。L.D.Kから各部屋に直接アクセスできるリビングスタイルを採用。水まわりをまとめ、家事動線を短くした「家事ラク」プランで快適にお過ごしいただけます。

やまがた省エネ健康住宅の区分
Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・軸組工法
延床面積・階数 51.33㎡ 平屋建て
標準工期 4ヵ月
概算工事費 1,730万円(税別)

耐震等級の区分 等級3
※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 SGLガルバリウム鋼板
外壁 金属サイディング+窯業系サイディング
窓 Low-Eトリプル樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 複合フローリング
壁 クロス仕上
天井 クロス仕上

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1
住宅の
基本性能

耐震等級3 断熱等級6
室内は段差をなくし、玄関、トイレ、浴室等へ手摺を設置。快適性、安全性に配慮した高性能な住まい。

2
地域特性

雨、雪に配慮し、玄関ポーチに屋根をかけたデザイン。屋外に給湯器設置スペースを設け、雪の影響に考慮した。内装材に県産木材を積極的に使用する造りとした。

3
コスト

リビングスタイルを採用し、全体の面積を抑えつつ、空間を有効に活用したプランでコスト削減。

4
景観や
コミュニティ

景観に調和する、落ち着いた色味の外壁材、アクセントに木目調の外壁材を使用。地域とのコミュニケーションが生まれやすいよう、大きな掃き出し窓を設け、明るく開放的な空間とした。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 株式会社 大場組

代表者 大場 宏利

電話番号 0233-44-2424

設計事業者 株式会社 大場組 一級建築士設計事務所

所在地 山形県最上郡最上町大字志茂277-6

担当者 建築部 今田・建築部 阿部

E-mail kagumi.a@o-bagumi.co.jp

施工事業者 株式会社 大場組



会社ホームページ

一階平面図



立面図2面



内観パース



内観パース



外観パース





夫婦(单身)
世帯

Eanus (イーナス) ~ひらり庵~

モデルプランの特徴とメッセージ

玄関から続く風除室は、外気の影響をやわらげ、四季を通じて快適な暮らしを支えます。
LDKは畳スペースを含め約15畳の広さで、南側からたっぷり光が差し込むプラン。畳スペースと仏間を備えた小上がりは、くつろぎと心の拠り所として機能します。
水回りは洗面・浴室・トイレがコンパクトにまとまり、ランドリーパイプも完備。日々の家事がスムーズにこなせる動線設計です。小さな住まいだからこそ、ひとつひとつの空間に“実り”と“やすらぎ”を感じられるプランです。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 49.69㎡・平屋

標準工期 4ヶ月

概算工事費 1,250万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウムカラー鋼板

外壁 金属系サイディング

窓 高性能樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 カラーフローアール

壁 ビニールクロス一部杉板張り

天井 ビニールクロス一部杉板張り

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1
住宅の
基本性能

やまがた省エネ健康住宅(やまぼっかの家)Y-G1
耐震等級2
玄関・トイレ・浴室に手すりを設置

2
地域特性

雪の多い地域ですので、玄関には風除室を設けて除雪用具の置場に利用いただけます。タタミスペースには仏間を設けております。屋根形状は屋根の落雪が一方に溜まらないよう配慮しました。内装材の一部には県産木材を使用しています。

3
コスト

凹凸の少ない矩形プランと片流れ屋根により、施工の手間と材料ロスを削減。また、南面の開口部を活かし、自然光と通風を最大限に取り入れる設計により冷暖房負荷を軽減し、光熱費の削減にも貢献します。

4
景観や
コミュニティ

最上地域の自然環境と調和する色づかい。地域の方との交流の場として、タタミスペースを設けました。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 有限会社 小野工務店

代表者 代表取締役 小野幸知

電話番号 0233-52-7000

設計事業者 おくやま建築設計室

所在地 山形県最上郡金山町大字金山2109-1

担当者 代表取締役 小野幸知

E-mail 7016yuki@gmail.com

施工事業者 有限会社 小野工務店



おくやま建築設計室
ホームページ

平面図



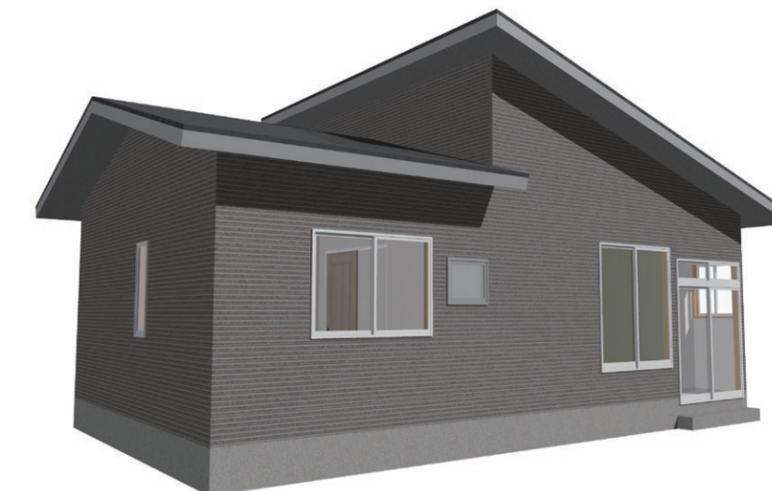
立面図2面



内観パース



外観パース



ちょうどよい暮らしの平屋



モデルプランの特徴とメッセージ

“必要な広さを、必要なだけ”

無駄を省きつつ快適性を高めた、ふたり暮らしのための最適な平屋。自然光が心地よく入り、暮らしが整うシンプルで上質な住まいで、四季を通して心地よく過ごせるよう、性能・動線・メンテナンス性をバランスよくまとめました。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来工法
 延床面積・階数 46.37㎡ 14.00坪 平屋
 標準工期 3ヶ月
 概算工事費 1,365万円(税別)

耐震等級の区分 等級3
※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板
 外壁 窯業系サイディング
 窓 断熱樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 カラーフロア
 壁 ビニールクロス
 天井 ビニールクロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1 住宅の基本性能

豪雪に耐える強い構造(耐震等級3)と、高断熱・高气密の外皮性能(断熱等級5)により、冬でも暖かく快適に暮らせる住まいを実現。少ないエネルギーで快適さを感じられる、高効率な住宅性能を備えた省エネ型の平屋です。段差解消や手摺設置に配慮したバリアフリー対応。

2 地域特性

主要構造材には県産木材を積極的に取り入れ、地域の気候に適した木材ならではの耐久性・安定性を確保。冬の吹込みを抑える玄関動線と、屋外の雪処理をしやすい建物形状で地域性に対応し、冬の日差しを取り込む窓配置など、豪雪地ならではの暮らしやすさを設計に反映しています。

3 コスト

整形の平屋プランにより、構造・施工のムダを減らし、品質を確保しながらコストパフォーマンスを高めています。初期費用・光熱費・維持費のバランスを重視した住まいです。

4 景観やコミュニティ

落ち着いた外観と低く広がる平屋のフォルムで周囲に馴染み、圧迫感のない佇まいを実現。採光と視線配慮をバランスよく計画し、プライバシーを保ちながら町並みとの調和を図ります。

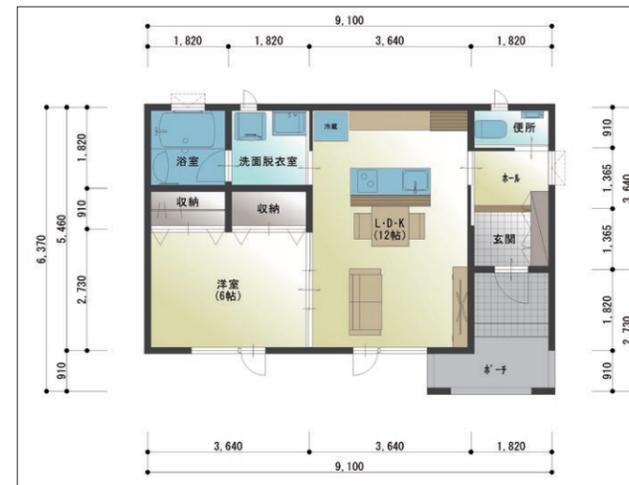
事業者(提案者)の基本情報

事業者名	株式会社沼澤工務店	所在地	山形県新庄市十日町6397-17
代表者	沼澤 貞義	担当者	小野 真司
電話番号	0233-22-8017	E-mail	numazawa@juno.ocn.ne.jp
設計事業者	株式会社沼澤工務店一級建築士事務所	施工事業者	株式会社沼澤工務店



会社ホームページ

一階平面図



立面図2面



内観パース



鳥瞰図



外観パース



穏やかに暮らす和室付き平屋



モデルプランの特徴とメッセージ

リビングと一体で使える和室が暮らしにゆとりを生み、客間・寝室・趣味スペースなど多用途に対応。生活の全てがワンフロアで完結するため、家事や移動が非常にスムーズです。

寒さを感じさせない圧倒的な暖かさ、それがこの家の最大の価値です。

広さと落ち着きを両立した、夫婦・単身世帯に最適な平屋です。

将来太陽光パネルを設置できるよう南側に向けた屋根形状としております。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来工法

延床面積・階数 46.92㎡ 14.16坪 平屋

標準工期 3ヶ月

概算工事費 1,370万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板

外壁 窯業系サイディング

窓 断熱樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 カラーフロア

壁 ビニールクロス

天井 ビニールクロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1

住宅の
基本性能

豪雪に耐える強い構造(耐震等級3)と、高断熱・高気密の外皮性能(断熱等級5)により、一年中安定した室内環境を実現し、少ない暖房エネルギーでも快適性を確保。段差を抑え、手摺の設置にも配慮したバリアフリー設計の平屋です。

2

地域特性

雪の処理を考えた屋根形状、落雪を避けるアプローチ計画、冬の日差しを取り込む窓配置など、豪雪地ならではの暮らしやすさを設計に反映しています。地域に根ざした住宅として、主要構造材等に県産材を積極的に使用することで、気候風土と素材の相性を最大限に高めています。

3

コスト

平屋のシンプルな形状と自社大工による安定した施工、水回りを近接させた効率的な配置で、品質を確保しながらコストを最適化した住まいです。

4

景観や
コミュニティ

落ち着いた和室を内包する平屋の低いシルエットが周囲の町並みと自然に調和します。開放感とプライバシーの両立を図る配置計画で、地域と調和した暮らしをつくります。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 株式会社沼澤工務店

所在地 山形県新庄市十日町6397-17

代表者 沼澤 貞義

担当者 小野 真司

電話番号 0233-22-8017

E-mail numazawa@juno.ocn.ne.jp

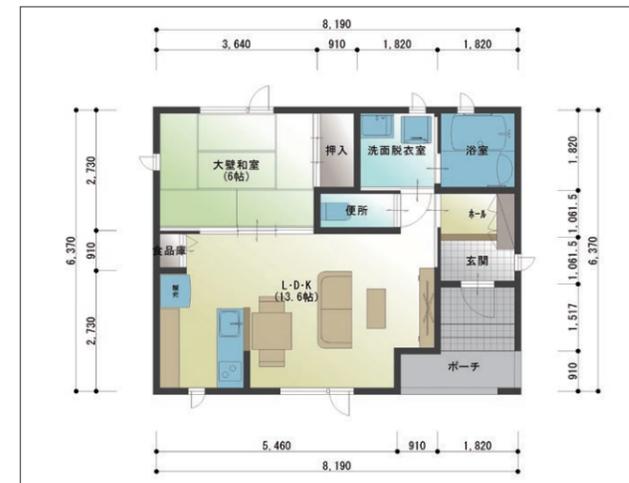
設計事業者 株式会社沼澤工務店一級建築士事務所

施工事業者 株式会社沼澤工務店



会社ホームページ

平面図



立面図



内観パース



鳥瞰図



外観パース



シンプルライフの家



モデルプランの特徴とメッセージ

単身世帯やシルバー世帯で、都会の喧騒を離れシンプルな暮らしを求めている方向けの間取りです。

LDKを中心に水廻りや寝室への動線がコンパクトで、キッチンとダイニングカウンターでは会話が弾むようなプランです。

やまがた省エネ健康住宅の区分
Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造在来軸組み工法

延床面積・階数 47.46㎡・平屋

標準工期 着工後 4か月～5か月

概算工事費 1,540万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板立平葺き

外壁 金属系サイディング貼り
(一部ポイントサイディング)

窓 金属・樹脂複合サッシLow-e
ペアガラス Arg入り

主な内部仕上げ

床 合板フローアー

壁 ビニールクロス

天井 ビニールクロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1

住宅の
基本性能

耐震等級2 断熱性能Y-G1 基礎高さ(基礎天端) GL+600 オール電化住宅
バリアフリーとして、室内はどの世代にも優しいフラットフロアー仕様

2

地域特性

屋根を片屋根にし落雪による除雪を軽減。
ポーチには、スコップ等を収納する外部収納を配置。
一部木材は県産木材を使用。

3

コスト

間取りと外観をシンプルにすることと、使用エネルギーをオール電化にすることでコスト削減。

4

景観や
コミュニティ

リビングの開口部を大きくすることで、四季の移ろいや外部との繋がり、近隣とのコミュニケーションを取りやすくしています。
*敷地確定後に周辺環境に配慮した計画を検討します。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 沼田建設株式会社

代表者 代表取締役社長 笹 健一

電話番号 0233-22-6811

設計事業者 沼田建設株式会社1級建築設計事務所

所在地 山形県新庄市大字鳥越1780-1

担当者 建築部 設計・住宅課 森谷

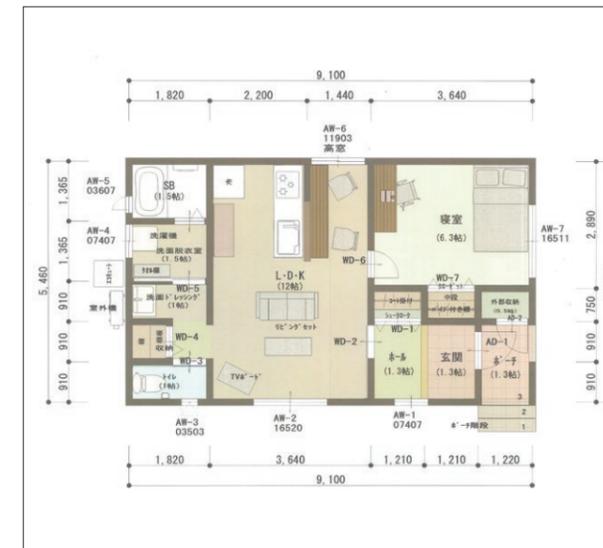
E-mail moriya@numaken.co.jp

施工事業者 沼田建設株式会社



会社ホームページ

平面図



立面図



内観パース



外観パース



外観パース



テラスのある家

夫婦(单身)
世帯

モデルプランの特徴とメッセージ

多目的に使えるテラスによってまちに開かれ、地域のコミュニティに溶け込める様なプランを目指しました。

やまがた省エネ健康住宅の区分
Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造軸組工法
延床面積・階数 50.10㎡・平屋建て
標準工期 約3ヵ月
概算工事費 1,450万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板
外壁 サイディング
窓 断熱樹脂サッシ Low-E
複層 ALガス入

主な内部仕上げ

床 カラーフローア-12mm張り
壁 クロス仕上げ
天井 クロス仕上げ

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1
住宅の
基本性能

- ・やまがた省エネ健康住宅のY-G1
- ・耐震等級2
- ・段差は可能な限り低く抑えバリアフリーに配慮します。

2
地域特性

- ・玄関のポーチ部分やテラス土間を除雪用具置き場等に利用できます。
- ・県産木材を使用。(主に下地材)

3
コスト

- ・コストを考えコンパクトなシンプルプランしました。

4
景観や
コミュニティ

- ・テラスを通じて、まちとのつながりを誘導する間取にしました。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 山形県建築士会新庄支部

所在地 山形県新庄市金沢1835-119(事務局:新庄管工事協同組合内)

代表者 支部長 笹 行也

担当者 山形県建築士会新庄支部会員

電話番号 0233-22-2350

E-mail kumiai@shinjo-kankoji.com

設計事業者 山形県建築士会新庄支部会員

施工事業者 新庄最上建設総合組合員

※工事請負契約は、新庄最上建設総合組合員となります。



会社ホームページ

平面図



立面図2面



内観パース



内観パース



外観パース



緑の家 I



モデルプランの特徴とメッセージ

最上地域の住まいは冬季の雪を考慮する必要があります。しかし、雪だけにとらわれず地域独自の自然豊かな環境を楽しむ住まいを再考したいと思い、今回のプランを作成しました。

除雪道具を収納できる土間収納に加え、リビングと庭の間の半間のスペースに縁側のような土間空間を設けました。自然を感じつつ、近隣住民とのコミュニケーションを交わしやすいその空間を「縁」と名付けました。コミュニケーションの場としてはもちろん、植木を置く、洗濯物を干す、冬の道具を仕舞うなど、人それぞれの使い方雪国の暮らしを楽しむ、そんな家をご提案します。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造 枠組壁工法

延床面積・階数 52.99㎡(16.03坪)平家

標準工期 3カ月

概算工事費 1,650万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板

外壁 窯業系サイディング

窓 樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 フローリング・畳

壁 クロス

天井 クロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1 住宅の基本性能

断熱材は高性能グラスウール、サッシは樹脂サッシを使用。高气密高断熱の仕様で家全体を覆いつつ、各部屋同士は引戸で仕切ること風通しと回遊性も意識した間取りとなっています。なお、耐震等級3となっています。また、居住空間の段差を極力無くし、部屋同士の仕切りは引き戸中心とすることで、バリアフリーで動きやすい構成としました。

2 地域特性

冬の除雪が最小限になるよう、建物に積もる雪は自然落雪とし、雪下ろしが要らない玄関の配置と屋根形状にしました。たっぷりとした土間空間により冬でも快適に過ごすことができます。また、内装の一部に県産木材を使用します。

3 コスト

自社パネル工場で作成可能な構造材を使用し、コストを削減しました。建具は規格品を採用。無駄のないシンプルなデザインとしました。

4 景観やコミュニティ

季節を問わず住人同士の交流が楽しめる縁(縁側土間空間)を設けました。玄関・縁側周りの外壁は地域の景観に馴染む木目のデザインにしました。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 株式会社ヤマムラ

代表者 中村 真

電話番号 0233-23-4315

設計事業者 株式会社ヤマムラ

所在地 山形県新庄市福田711-6

担当者 中村 出(取締役 企画開発部長)

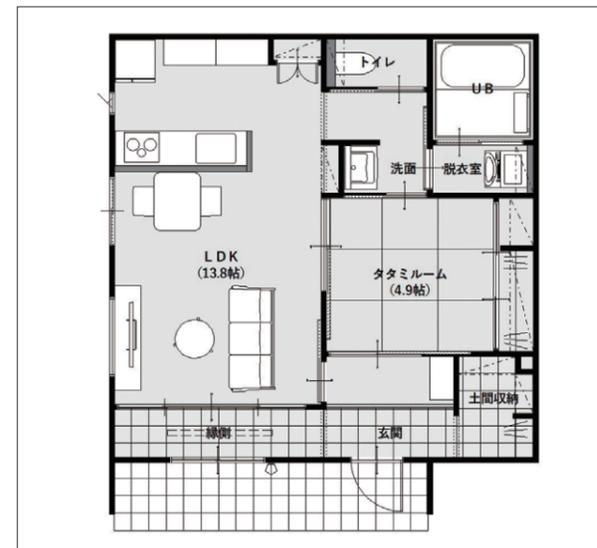
E-mail i-nakamura@yj-co.com

施工事業者 株式会社ヤマムラ

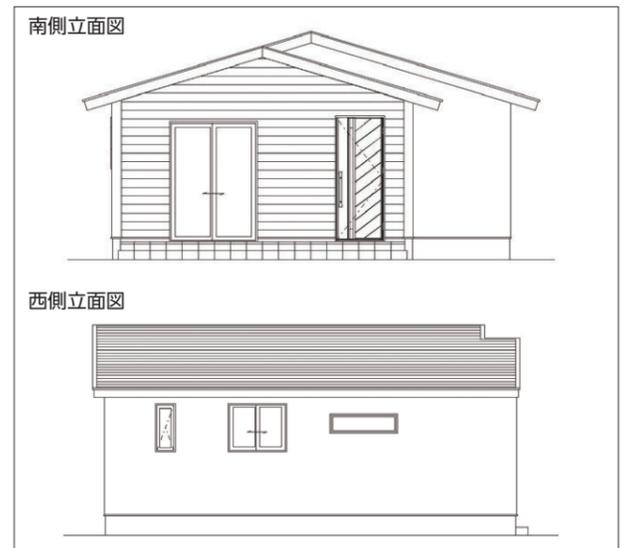


会社ホームページ

平面図



立面図2面



内観パース



内観パース



外観パース





結homeの 丈夫であったか平屋

モデルプランの特徴とメッセージ

結home/株式会社木づくりの住い結は、最上地域で最も多く、やまがた省エネ健康住宅「やまぼっかの家」を建築してきた工務店です。冬が長く厳しいこの地域で、あたたかく健康に暮らして頂くため、高断熱・高気密・高耐震を備えた「冬に強く、安心して暮らせる住まい」を1棟1棟丁寧に作りあげています。地元の木を使った梁表しのリビング、外とつながる土間デッキ、雪に配慮した無落雪屋根など、最上地域の暮らし方にあった工夫も盛り込みました。戸沢村の復興と未来の暮らしを支える、安心で快適な住まいをご提案します。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 53.62㎡(16.18坪)・平屋

標準工期 4か月

概算工事費 1,500万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板

外壁 金属サイディング

窓 YKK APW430
(樹脂サッシ・アルゴンガスLow-E)

主な内部仕上げ

床 合板フローアー(t=12)

壁 ビニルクロス

天井 ビニルクロス
※一部梁表し(梁塗装仕上げ)

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1 住宅の基本性能

- ・「やまぼっかの家」Y-G2に該当 UA値:0.26 C値:0.5以下BEI:0.7以下
- ・断熱性能 壁:高性能グラスウール120mm+105mm計225mm床:高性能グラスウール120mm 天井:グラスウール400mmブローイング
- ・長期優良住宅(耐震等級3・断熱性能等級6)・バリアフリー(手すり等)に配慮

2 地域特性

- ・豪雪地域に配慮した無落雪屋根(0.5寸勾配)を採用し、安全性とメンテナンス性を向上。
- ・県産木材を使用した、梁表しのリビングは、地産地消と木の温かみを両立。
- ・地域の自然条件と林業資源を生かした、最上地域仕様の住まい。

3 コスト

- ・延床16.18坪のコンパクト設計で、再建負担の軽減に配慮。
- ・形も間取りも無駄を減らした平屋構成で、コスト低減と暮らしやすさを両立。
- ・コストを抑えながら(本体価格税抜1,500万円程)断熱・気密・耐震は高性能を維持し、「小さくてもあたたかく安心な家」を目指しました。

4 景観やコミュニティ

「最上地域の自然と調和しながら、世代を超えたコミュニティが育まれる住まい」をテーマに、平屋・景観配慮の外観・人が行き交う土間デッキを設け、子育て世帯から高齢者世帯まで「顔の見える開かれた住宅」を実現しました。半屋外の土間デッキを中心に、自然と人、家族と地域がつながる工夫を随所に取り入れています。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 株式会社 木づくりの住い 結

所在地 山形県新庄市本合海1802-48

代表者 結home/株式会社木づくりの住い 結

担当者 取締役 斎藤千秋

電話番号 0233-26-2751

E-mail k-yui@yuihome.jp

設計事業者 結 一級建築設計事務所

施工事業者 株式会社 木づくりの住い 結

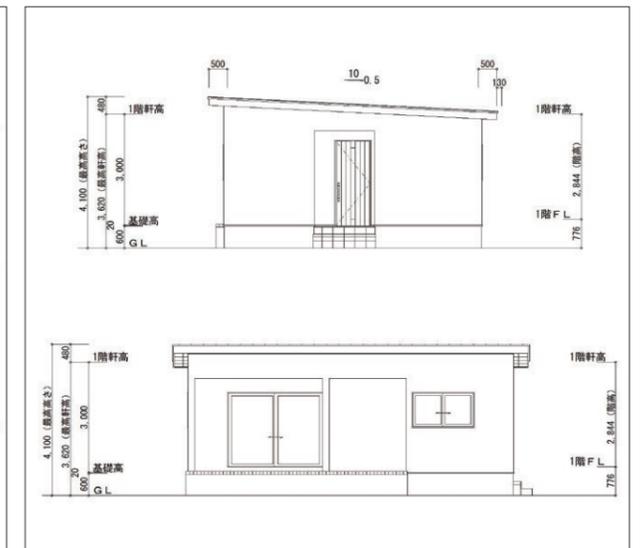


会社ホームページ

平面図



立面図



内観パース



鳥瞰図



外観パース





やまがた ひかりの家 ~3LDKファミリープラン~

モデルプランの特徴とメッセージ

28坪の2階建てで、家族に優しいサイズ感の住宅です。LDK+ランドリー動線が効率的で、日常の家事がスムーズに行えます。2階に3室+WICを配置し、家族それぞれの空間を確保しています。コンパクトながら機能的な間取り、雪国に寄り添う設計、そして家族のつながりを大切に空間。未来へ向かう一歩を、あたたかく、やさしく包み込む。
そんな“ひかり”のような住まいを、山形からお届けします。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 92.74㎡・2階建て

標準工期 4ヶ月

概算工事費 2,200万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウムカラー鋼板

外壁 金属系サイディング

窓 高性能樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 カラーフローア-

壁 ビニールクロス一部杉板張り

天井 ビニールクロス一部杉板張り

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1

住宅の
基本性能

やまがた健康住宅(やまぼっかの家)Y-G1
耐震等級2
玄関・トイレ・浴室に手すりを設置

2

地域特性

四季の寒暖差が大きい地域では、収納力が暮らしの快適さに直結するため、季節用品(冬用寝具、衣類など)をしっかりしまえるように収納スペースを多く設けました。また、家族構成の変化にも対応できる柔軟な間取りとなっています。内装材の一部には県産木材を使用しています。

3

コスト

外観は凹凸の少ない矩形ベース+切妻屋根で、施工性が高く、材料ロスが少なく済みます。雨雪に強く、メンテナンス性も良好です。特注部材を減らし、既製品や標準仕様で対応しやすい設計としました。将来的な間取り変更にも柔軟に対応が可能です。

4

景観や
コミュニティ

白を基調とした外壁+切妻屋根は、山形の街並みに馴染みやすく、周囲の住宅や自然景観と調和します。限られた敷地でも圧迫感を与えず、隣家との距離感を保ちやすいコンパクトな敷地対応型設計としました。家族の気配を感じることができるよう階段はリビングに隣接させました。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 荒川工務店

代表者 代表 沼澤 徹

電話番号 0233-29-8715

設計事業者 おくやま建築設計室

所在地 山形県最上郡戸沢村大字名高1349-14

担当者 代表 沼澤 徹

E-mail arakoumu@yahoo.co.jp

施工事業者 荒川工務店



荒川工務店
ホームページ

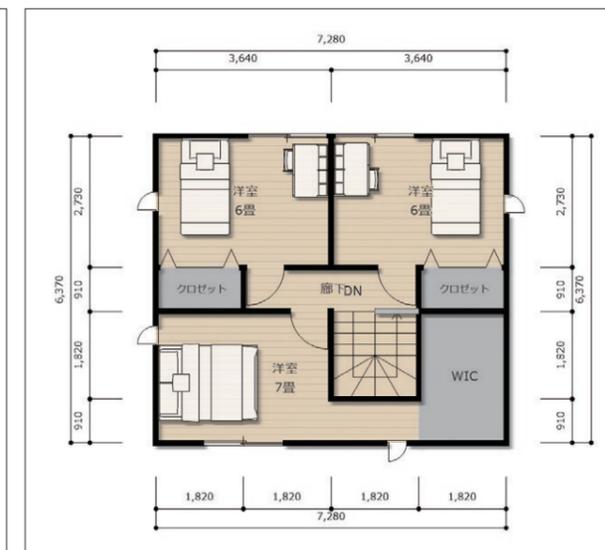


おくやま建築設計室
ホームページ

一階平面図



二階平面図



内観パース(一階)



内観パース(二階)



外観パース





雪国に適した片流れ屋根の住まい

モデルプランの特徴とメッセージ

冬期の排雪を考慮し片流れ屋根を採用しました。家族が集うLDはテラスへと続き、明るく解放感がある空間となっています。収納スペースを多くとりつつ無駄のない間取りとしました。2階のランドリースペースは、家事室としての利用もできます。

やまがた省エネ健康住宅の区分

Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法
 延床面積・階数 101.85㎡(30.7坪)・2階建
 標準工期 4~5ヶ月
 概算工事費 1,800万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 カラーG-L鋼板 横置き
 外壁 金属系サイディング
 窓 外部断熱樹脂サッシ内部既製建具

主な内部仕上げ

床 建材フロア
 壁 クロス
 天井 クロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1

住宅の
基本性能

断熱性能:Y-G1、気密性能:1.0cm³/m³以下(「やまぼっかの家」の基準)をクリアさせ夏は涼しく冬は暖かい住まいを目指します。また、耐震等級2相当の構造強度を確保させます。

2

地域特性

片流れ屋根を採用。冬期の排雪、管理がしやすい様、落雪を一方にしました。内部に除雪に必要な道具等を収納するスペースを設けました。県産木材(「やまぼっかの家」の基準以上)を利用。

3

コスト

建設コストを抑える為、総二階の形状としました。断熱、気密性能を上げるによりランニングコストを抑えるよう図ります。

4

景観や
コミュニティ

豪雪地域ということもあり屋根は降雪や錆に強い鋼板を外壁材は凍害になりにくい金属製サイディングを採用。建設地域の環境に調和する色使いをご提案いたします。テラスを利用し外部とのコミュニケーションを図る場としてはいかがでしょうか。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 イトーホーム株式会社

代表者 代表取締役 伊藤 幸喜

電話番号 0233-23-6540

設計事業者 イトーホーム株式会社

所在地 山形県新庄市沖の町3-7

担当者 建築事業部 伊藤 春樹

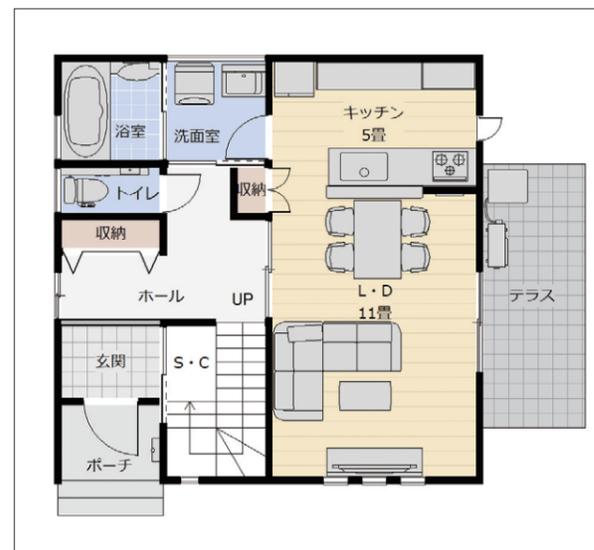
E-mail itoh-home@email.plala.or.jp

施工事業者 イトーホーム株式会社



会社ホームページ

一階平面図



立面図



二階平面図



内観パース



外観パース





収納スペースが充実した日当たりのよい住まい

モデルプランの特徴とメッセージ

シンプルな間取りのなかで収納スペースを多く取り入れ、それでいて窮屈になりすぎない空間をご提案いたします。家族が集まるリビングは南東に開口を設け明るさを確保。天候の良い日は、テラスでお友達や近隣の方とくつろげるのはいかがでしょうか。2階にはバルコニーに繋がるスペースもあり、物干しだけでなく多目的な利用も可能です。

やまがた省エネ健康住宅の区分

Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法
 延床面積・階数 101.02㎡(30.5坪)・2階建
 標準工期 4~5ヶ月
 概算工事費 1,800万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 カラーG-L鋼板 横葺き
 外壁 金属系サイディング
 窓 外部・断熱樹脂サッシ・内部既製建具

主な内部仕上げ

床 建材フロア
 壁 クロス
 天井 クロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1 住宅の基本性能

断熱性能:Y-G1、気密性能:1.0cm³/m³以下(「やまぼっかの家」の基準)をクリアし、夏は涼しく冬は暖かいですまいを目指します。また、耐震等級2相当の構造強度を確保させます。部屋間の床は段差を無くします。将来、玄関や水回りへの動線に、必要に応じて手摺を設置することも可能です。

2 地域特性

冬期の排雪方向を分散させる切妻屋根を採用。(敷地条件による)また、玄関へのアプローチを深くとり風雪に備える様にし、内部に除雪に必要な道具等を収納するスペースを設けました。県産木材を多く使用し、県の補助事業を取得できるようにします。

3 コスト

総2階に近い形状でシンプルな間取りにし、建設コストを抑えるよう図りました。断熱、気密性能を上げることによりランニングコストも抑えられます。

4 景観やコミュニティ

豪雪地域ということもあり屋根は降雪や錆に強い鋼板を外壁材は凍害になりにくい金属系サイディングを採用。建設地域の環境に調和する色使いをご提案いたします。リビングの延長として利用できるウッドデッキを用いたテラスは、外部とのコミュニケーションを図るスペースとして活用できます。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名	イトーホーム株式会社	所在地	山形県新庄市沖の町3-7
代表者	代表取締役 伊藤 幸喜	担当者	建築事業部 伊藤 春樹
電話番号	0233-23-6540	E-mail	itoh-home@email.plala.or.jp
設計事業者	イトーホーム株式会社	施工事業者	イトーホーム株式会社



会社ホームページ

一階平面図



立面図



二階平面図



内観パース



外観パース





家族が集う深い軒のある家

モデルプランの特徴とメッセージ

LDKの回りに配した3つの個室から家の中心に家族が集まる笑顔の見えるプランです。
床面積を抑えながらも各個室の収納を充実させ、玄関・トイレ・浴室には手すりを設置し安全に配慮しました。またLDKと連続させたテラスは生活に変化とゆとりを持たせます。豊かな自然と地域の中で健康的に子育てと暮らしのできる住まいです。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 83.63㎡(25.3坪)・平屋

標準工期 4ヶ月

概算工事費 2,000万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板横葺き

外壁 金属サイディング

窓 外部：樹脂サッシLow-E
複層ガラス

主な内部仕上げ

床 建材フロア一部CFシート

壁 ビニールクロス

天井 ビニールクロス一部吸音板

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1
住宅の
基本性能

耐震等級：3、断熱等級：6、エネルギー消費性能：ZEH水準(省エネ法誘導基準)*エアコンは指定の機種に限ります。
床の段差をなくし、玄関、トイレ、浴室に手摺を設置しバリアフリーに対応しています。

2
地域特性

深い軒と広いテラスそして外物置は、降雪や吹込み・除雪道具置き場を考慮しています。窓には雪囲いを設置します。テラスはアウトドアスペースや自転車置場また好天の日の物干し等、多用途な使用が可能です。構造材や内装材の一部に県産木材を活用した健康的な暮らしのできる住まいです。

3
コスト

LDKを中心に配することでシンプルなプランが実現しました。

4
景観や
コミュニティ

豊かな自然環境と街並みに溶け込む落ち着いた外観を持ち、テラスとつながる開放的なLDKは、地域や人とつながるスペースとなり心豊かな暮らしのできる住まいです。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 羽陽工務店・加藤住建共同企業体

代表者 高橋 宏輔

電話番号 0233-55-2511

設計事業者 株式会社 加藤住建

所在地 山形県最上郡鮭川村大字佐渡836

担当者 代表取締役 高橋 宏輔

E-mail eco-uyou@circus.ocn.ne.jp

施工事業者 有限会社 羽陽工務店



羽陽工務店 ホームページ
加藤住宅建設 ホームページ

平面図



立面図



内観パース



内観パース



外観パース





家族が集うコンパクトな2階建て

モデルプランの特徴とメッセージ

1階にLDKと水回り、2階に個室を配した2階建てプランです。LDKの大開口窓が明るさと開放感をもたらす中に家族が集います。各部屋に収納を充実させ、玄関・トイレ・浴室に手すりを配し、断熱性能と省エネ性能に優れた安心安全な住まいです。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 85.27㎡(25.8坪)・2階建

標準工期 4ヶ月

概算工事費 1,800万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板横葺き

外壁 金属サイディング

窓 外部：樹脂サッシLow-E
複層ガラス

主な内部仕上げ

床 建材フロア一部CFシート

壁 ビニールクロス

天井 ビニールクロス一部吸音板

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1 住宅の基本性能

耐震等級：3、断熱等級：6、エネルギー消費性能：ZEH水準(省エネ法誘導基準)*エアコンは指定の機種に限ります。
床の段差をなくし、玄関、トイレ、浴室に手摺を設置しバリアフリーに対応しています。

2 地域特性

永く安心して暮らせる落ち着いた外観の住まいです。除雪用品置き場を考慮し外部に物置を配しました。窓には雪囲いを設置します。厳しい気候風土の中、強度・断熱性能・省エネ性能に優れた住まいとすることで健康的な生活を実現します。構造材や内装材の一部に県産認証材を積極活用します。

3 コスト

1階はLDKを介した動線とし、2階は居室間のスペースを極力抑え床面積を25坪台としました。規格寸法・規格品を使用しコスト削減に配慮します。

4 景観やコミュニティ

落ち着いたシンプルな外観が環境に溶け込み、落ち着いた自然豊かななまちづくりに貢献します。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 羽陽工務店・加藤住建共同企業体

代表者 高橋 宏輔

電話番号 0233-55-2511

設計事業者 株式会社 加藤住建

所在地 山形県最上郡鮭川村大字佐渡836

担当者 代表取締役 高橋 宏輔

E-mail eco-uyou@circus.ocn.ne.jp

施工事業者 有限会社 羽陽工務店



羽陽工務店 ホームページ
加藤住宅建設 ホームページ

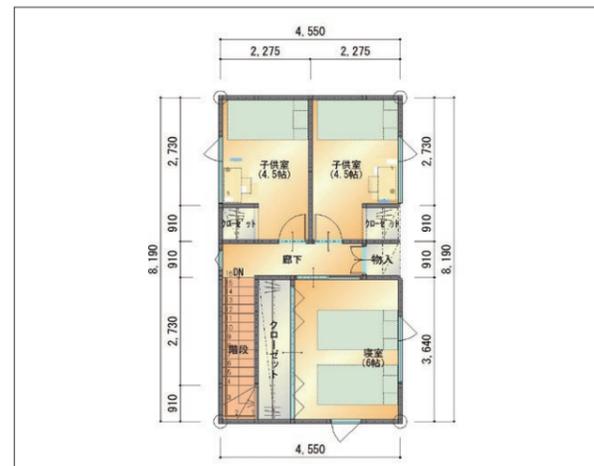
一階平面図



立面図



二階平面図



内観パース



外観パース





O-BA 2階建てモデル

モデルプランの特徴とメッセージ

◆デザイン性 × 快適性 × 高性能
 落ち着いた色味の外壁材に、アクセントで木目調の外壁材を使用。
 洗練されたシンプルでモダンなデザインの住まいです。
 水まわりをまとめ、家事動線を短くした「家事ラク」プランで快適にお過ごしいただけます。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・軸組工法
 延床面積・階数 95.22㎡ 2階建て
 標準工期 4か月
 概算工事費 2,330万円(税別)

耐震等級の区分 等級2
※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 SGLガルバリウム鋼板
 外壁 金属サイディング+窯業系サイディング
 窓 Low-Eトリプル樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 複合フローリング
 壁 クロス仕上
 天井 クロス仕上

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

- 1 住宅の基本性能**
 耐震等級2 断熱等級6
 室内は段差をなくし、玄関、トイレ、浴室等へ手摺を設置。
 快適性、安全性に配慮した高性能な住まい。
- 2 地域特性**
 雨、雪に配慮した、玄関ポーチ。
 屋外に給湯器設置スペースを設け、雪の影響に考慮した。
 内装材に県産木材を積極的に使用する造りとした。
- 3 コスト**
 総2階プラン + 効率の良いリビングインスタイルでコスト削減。
- 4 景観やコミュニティ**
 景観に調和する、落ち着いた色味の外壁材、アクセントに木目調の外壁材を使用。
 地域とのコミュニケーションが生まれやすいよう、大きな掃き出し窓を設け、明るく開放的な空間とした。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名	株式会社 大場組	所在地	山形県最上郡最上町大字志茂277-6
代表者	大場 宏利	担当者	建築部 今田・建築部 阿部
電話番号	0233-44-2424	E-mail	kagumi.a@o-bagumi.co.jp
設計事業者	株式会社 大場組 一級建築士設計事務所	施工事業者	株式会社 大場組



会社ホームページ

一階平面図



立面図2面



二階平面図



内観パース



外観パース





O-BA 平屋モデル

モデルプランの特徴とメッセージ

◆デザイン性 × 快適性 × 高性能
 落ち着いた色味の外壁材に、アクセントで木目調の外壁材を使用。
 重厚感のある、モダンなデザインの住まいです。
 L.D.Kから各部屋に直接アクセスできるリビングスタイルを採用。
 水まわりをまとめ、家事動線を短くした「家事ラク」プランで快適にお過ごしいただけます。

やまがた省エネ健康住宅の区分
Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・軸組工法
 延床面積・階数 78.66㎡ 平屋建て
 標準工期 4か月
 概算工事費 2,180万円(税別)
 耐震等級の区分 等級3
※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 SGLガルバリウム鋼板
 外壁 金属サイディング+窯業系サイディング
 窓 Low-Eトリプル樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 複合フローリング
 壁 クロス仕上
 天井 クロス仕上

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1
 住宅の
 基本性能

耐震等級3 断熱等級6
 室内は段差をなくし、玄関、トイレ、浴室等へ手摺を設置。
 快適性、安全性に配慮した高性能な住まい。

2
 地域特性

雨、雪に配慮し、玄関ポーチに屋根をかけたデザイン。
 屋外に給湯器設置スペースを設け、雪の影響に考慮した。
 内装材に県産木材を積極的に使用する造りとした。

3
 コスト

リビングインスタイルを採用し、全体の面積を抑えつつ、空間を有効に活用したプランでコスト削減。

4
 景観や
 コミュニティ

景観に調和する、落ち着いた色味の外壁材、アクセントに木目調の外壁材を使用。
 地域とのコミュニケーションが生まれやすいよう、大きな掃き出し窓を設け、明るく開放的な空間とした。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名	株式会社 大場組	所在地	山形県最上郡最上町大字志茂277-6
代表者	大場 宏利	担当者	建築部 今田・建築部 阿部
電話番号	0233-44-2424	E-mail	kagumi.a@o-bagumi.co.jp
設計事業者	株式会社 大場組 一級建築士設計事務所	施工事業者	株式会社 大場組

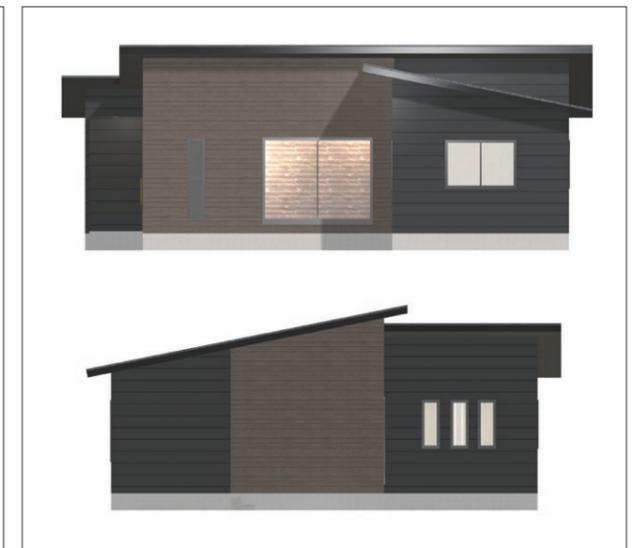


会社ホームページ

一階平面図



立面図2面



内観パース



内観パース



外観パース





Eanus (イーナス) ~ひより庵~

モデルプランの特徴とメッセージ

コンパクトながらゆとりある3LDK(約30坪)は、都市部や郊外でも建てやすいサイズ感で、家族3~4人にちょうどよい広さです。洗面室・浴室・洗濯機置き場が一直線に配置され、家事効率が高い間取りとなっています。全室収納付き+シューズボックス・押入・物入も完備で、限られた面積でも収納力を確保しています。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法

延床面積・階数 96.89㎡・2階建て

標準工期 4ヶ月

概算工事費 2,500万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウムカラー鋼板

外壁 金属系サイディング

窓 高性能樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 カラーフローア-

壁 ビニールクロス一部杉板張り

天井 ビニールクロス一部杉板張り

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1

住宅の
基本性能

やまがた省エネ健康住宅(やまぼっかの家)Y-G1
耐震等級2
玄関・トイレ・浴室に手すりを設置

2

地域特性

サンルーム付きの2階プランは、天候に左右されず洗濯物が干せる、東北の気候に配慮したプランです。風除室のある玄関まわりは、雪や雨の日も安心です。内装材の一部には県産木材を使用しています。

3

コスト

廊下を最小限にし、LDK・水回り・階段の配置を効率化することで、無駄な施工費を削減。収納や設備も必要十分に配置し、過剰な造作を避けたプランです。

4

景観や
コミュニティ

1階に和のくつろぎ空間「タタミスペース(4.5畳)」を配置。仏間も備え、来客対応にも柔軟に対応できます。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 有限会社 小野工務店

代表者 代表取締役 小野幸知

電話番号 0233-52-7000

設計事業者 おくやま建築設計室

所在地 山形県最上郡金山町大字金山2109-1

担当者 代表取締役 小野幸知

E-mail 7016yuki@gmail.com

施工事業者 有限会社 小野工務店



おくやま建築設計室
ホームページ

一階平面図



二階平面図



内観パース(一階)



内観パース(二階)



外観パース





復興住宅 プラン1

モデルプランの特徴とメッセージ

- ・コンパクトながら各所に十分な収納も設け、家事動線に配慮した間取り
- ・地域特性を生かした暖かい家

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造 在来軸組工法

延床面積・階数 79.5㎡・1階

標準工期 4ヶ月

概算工事費 2,380万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板

外壁 窯業系サイディング・県産木材

窓 外部：樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 構造用合板下地・フローリング12mm

壁 石膏ボード下地・ビニルクロス仕上

天井 石膏ボード下地・ビニルクロス仕上

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1 住宅の基本性能

耐震等級2相当
断熱気密性能 Y-G1
バリアフリー対応(トイレ、浴室の段差解消・玄関手摺設置)

2 地域特性

雪の処理に配慮した片流れ屋根
構造材・羽柄材に県産木材使用

3 コスト

間取り・屋根を単純化しコストを抑えたプラン
(オプションで屋根の形変更可能)

4 景観やコミュニティ

外壁の一部に県産木材を使用しまわりの景観と調和
南面に掃出し窓を設置し、外部デッキを活用

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 株式会社 柿崎工務所

代表者 代表取締役 柿崎和朗

電話番号 0233-28-0022

設計事業者 株式会社 柿崎工務所
一級建築設計事務所

所在地 山形県新庄市若葉町5-5

担当者 建築部 安藤 志穂子

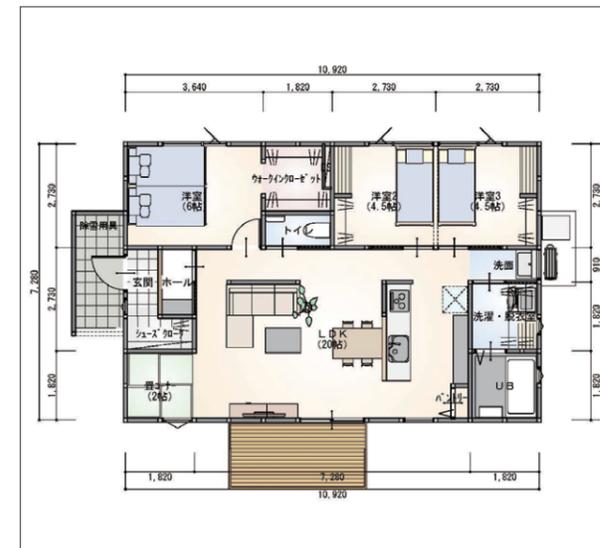
E-mail s-ando@kakizakikoumusyo.com

施工事業者 株式会社 柿崎工務所

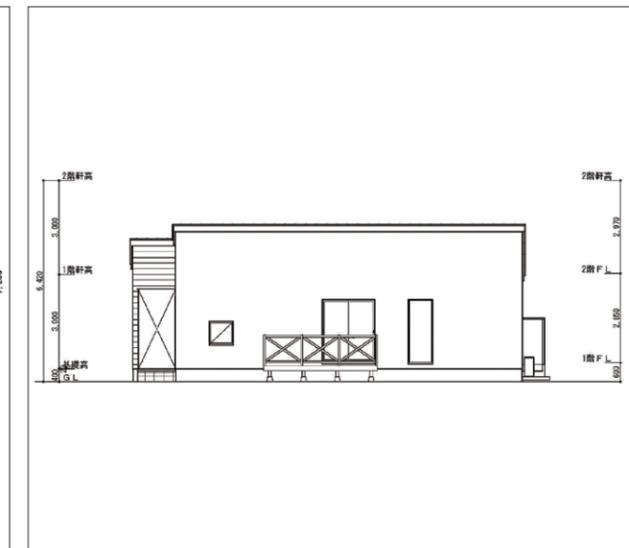


会社ホームページ

平面図



立面図



内観パース



内観パース



外観パース





復興住宅 プラン2

モデルプランの特徴とメッセージ

- ・コンパクトながら各所に十分な収納も設け、家事動線に配慮した間取り
- ・地域特性を生かした暖かい家

やまがた省エネ健康住宅の区分
Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造 在来軸組工法
延床面積・階数 87.8㎡・2階
標準工期 4ヶ月
概算工事費 2,530万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板
外壁 窯業系サイディング・県産木材
窓 外部：樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 構造用合板下地・フローリング12mm
壁 石膏ボード下地・ビニルクロス仕上
天井 石膏ボード下地・ビニルクロス仕上

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1
住宅の
基本性能

耐震等級2相当
断熱気密性能 Y-G1
バリアフリー対応(トイレ、浴室の段差解消・玄関手摺設置)

2
地域特性

雪の処理に配慮した片流れ屋根
構造材・羽柄材に県産木材使用

3
コスト

間取り・屋根を単純化しコストを抑えたプラン
(オプションで屋根の形変更可能)

4
景観や
コミュニティ

外壁の一部に県産木材を使用しまわりの景観と調和
南面に掃出し窓を設置し、外部デッキを活用

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 株式会社 柿崎工務所

所在地 山形県新庄市若葉町5-5

代表者 代表取締役 柿崎和朗

担当者 建築部 安藤 志穂子

電話番号 0233-28-0022

E-mail s-ando@kakizakikoumusyo.com

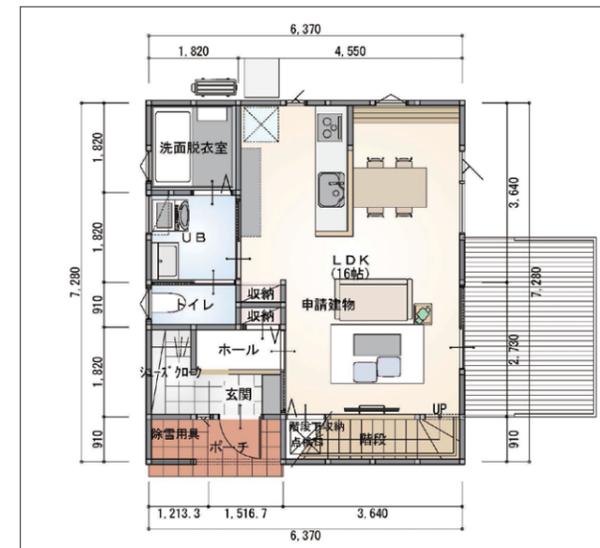
設計事業者 株式会社 柿崎工務所
一級建築設計事務所

施工事業者 株式会社 柿崎工務所

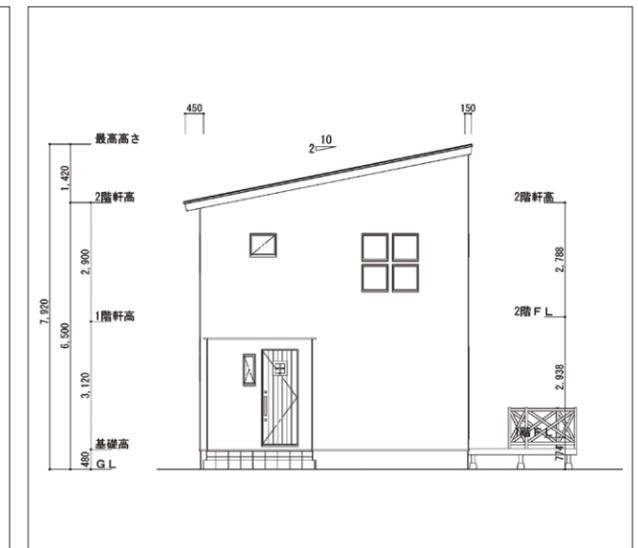


会社ホームページ

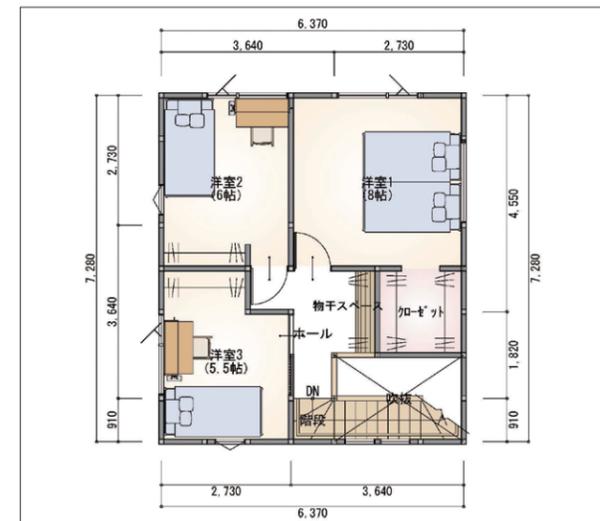
一階平面図



立面図



二階平面図



内観パース



外観パース





コモンハウス

モデルプランの特徴とメッセージ

玄関からすぐにパントリーを設け荷物をすぐに収納出来るよう配置し、リビングでは家族が集まって一緒に過ごす時間を大切にすため、広々とした空間を確保しました。キッチンからリビング・ダイニングが見渡せるオープンフロア又、洗濯機から物干し場、収納までの動線や、キッチンから食卓、片付けまでの動線など、日々の家事がスムーズに行えるようプランいたしました。

やまがた省エネ健康住宅の区分
Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 HSS金物工法・木造軸組工法
 延床面積・階数 106.83㎡ (32.32坪)
 標準工期 5か月程度
 概算工事費 3,210万円(税別)

耐震等級の区分 等級3
※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 立平長尺葺き SGLカラー t-0.35
 外壁 金属サイディング IGビレクト T-15
 窓 玄関ドア 熱選流率0.78W/(㎡・K)
 サッシ:トリプルガラス

主な内部仕上げ

床 12mm複合フローリング
 壁 ビニルクロス
 天井 ビニルクロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1 住宅の基本性能

やまがた省エネ健康住宅認証基準住宅・耐震性能等級3・トリプルガラス採用
 玄関ドア高気密ドア採用
 全居室バリアフリー(玄関・浴槽内除く)

2 地域特性

急な豪雨・豪雪地域における吹雪対策として玄関に空間ポーチを設けました。
 又、柱・梁以外に県産木材を利用し輸送エネルギーを削減し地域風土に適応した家づくりをご提案いたします。

3 コスト

設計をシンプルにし建築面積を最小限にする事で住宅価格を抑えるようプランいたしました。

4 景観やコミュニティ

建物内部の快適性だけでなく、その家がどのような景観の一部となり、地域社会とどのように関わっていくかも重要な要素となる為、建築する景観に合わせた外観にし人々の精神的な豊かさや安心感につながる住宅を建築いたします。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名	株式会社 新庄・鈴木・柴田組	所在地	山形県新庄市十日町2760-9
代表者	吉田 秀夫	担当者	建築部 小松 清美
電話番号	080-5743-3896	E-mail	k-komatsu@sssconst.com
設計事業者	株式会社 新庄・鈴木・柴田組 一級建築設計事務所	施工事業者	株式会社 新庄・鈴木・柴田組



会社ホームページ

一階平面図



内観パース 一階 L・D・K



二階平面図



内観パース 二階フリースペース



外観パース





家族との時間を大切にする住まい

モデルプランの特徴とメッセージ

この二階建てモデルは、家族の成長段階や暮らし方の変化に柔軟に寄り添えるよう設計された住まいです。限られた敷地を上手に活用しつつ、家族がほどこい距離感で過ごせる空間構成とし、リビングを住まいの中心に据えることで、自然と家族が集まる時間が生まれます。二階には、それぞれが落ち着いて過ごせる独立したプライベート空間を配置し、日々の生活に安心感と快適さをもたらします。また、自社大工の確かな技術による丁寧な施工が、暮らしの質を一層高め、家族にやさしい住まいを実現します。将来太陽光パネルを設置できるよう南側に向けた屋根形状としております。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来工法
 延床面積・階数 57.13㎡ 17.25坪 2階建て
 標準工期 3ヶ月
 概算工事費 1,600万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板
 外壁 窯業系サイディング
 窓 断熱樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 カラーフロア
 壁 ビニールクロス
 天井 ビニールクロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1 住宅の基本性能

耐震等級3の堅牢な構造により豪雪地域でも安心して暮らせるうえ、住宅全体に採光と風通しを考慮した窓をバランスよく配置し、明るさや通風を確保しながら、断熱性能との調和を図った快適性の高い設計となっています。玄関に手摺を設け、居室・トイレ・浴室は段差のない構成としています。

2 地域特性

玄関周りを風雪から守るポーチ設計で豪雪地の暮らしをしっかりとサポートします。雪処理を考慮した屋根形状で、日差しを取り込む窓配置など、雪国ならではの安心・快適な暮らしを実現。地域の気候を考え抜いた建物性能に加え、構造材等には県産木材を積極的に使用しています。

3 コスト

施工性に優れたシンプルな形状で材料ロスを抑えつつ、自社大工による丁寧な施工で品質を確保し、コストも最適化しています。さらに光熱費や維持費を抑える設計で、家計にもやさしい住まいです。

4 景観やコミュニティ

開口部の位置に配慮し、周囲からの視線を避けながら自然光を取り入れる設計で、明るく快適な室内環境を実現。同時にプライバシーを守りつつ、開放感も感じられる住まいです。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名	株式会社沼澤工務店	所在地	山形県新庄市十日町6397-17
代表者	沼澤 貞義	担当者	小野 真司
電話番号	0233-22-8017	E-mail	numazawa@juno.ocn.ne.jp
設計事業者	株式会社沼澤工務店一級建築士事務所	施工事業者	株式会社沼澤工務店



会社ホームページ

一階平面図



二階平面図



立面図



内観パース



外観パース





つながりを感じる家族の平屋

モデルプランの特徴とメッセージ

平屋ならではの“生活しやすさ”を最大限に活かし、玄関からLDK、水まわり、居室までの動線をシンプルに整えた住まいです。階段のないワンフロア構成は、お子さまからご高齢の方まで安全で負担が少なく、日々の移動もスムーズでストレスの少ない暮らしを支えます。過剰な広さよりも、家族同士の心の距離の近さを大切に設計。将来の変化にも対応できる可変性と高い基本性能を備え、長く豊かに暮らせる住まいです。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来工法
 延床面積・階数 62.10㎡ 18.75坪 平屋
 標準工期 3ヶ月
 概算工事費 1,725万円(税別)

耐震等級の区分 等級3
※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板
 外壁 窯業系サイディング
 窓 断熱樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 カラーフロア
 壁 ビニールクロス
 天井 ビニールクロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1 住宅の基本性能

ワンフロア構成のため、家全体の温度差が生じにくく、ヒートショックのリスクを軽減できる安全な住まいです。断熱等級5の高断熱・高气密設計と高性能断熱材・サッシを組み合わせ、冬は暖かく夏は涼しい快適な室内環境を実現しています。玄関には手摺を設置し、居室及びトイレ、浴室はフラットなバリアフリー設計としています。

2 地域特性

風雪から玄関を守るポーチを設け、冬の出入りをスムーズにし、悪天候でも安心できる設計です。また、建物の形状をシンプルにすることで、除雪作業がしやすい点も地域性に適した工夫です。また、地域資源を活かした住まいづくりの一環として、主要な構造部には、地元の木材を積極的に採用しています。

3 コスト

凹凸の少ない長方形の建物形状は、材料ロスの削減や施工性の向上につながり、結果として高いコストパフォーマンスを実現します。平屋でも建築コストを抑えやすい形状です。

4 景観やコミュニティ

シンプルな屋根形状と落ち着いた外壁デザインが、周囲の街並みに美しく調和し、外観に上品な印象を与えます。飽きのこない timeless な佇まいが魅力です。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名	株式会社沼澤工務店	所在地	山形県新庄市十日町6397-17
代表者	沼澤 貞義	担当者	小野 真司
電話番号	0233-22-8017	E-mail	numazawa@juno.ocn.ne.jp
設計事業者	株式会社沼澤工務店一級建築士事務所	施工事業者	株式会社沼澤工務店



会社ホームページ

平面図



立面図2面



鳥瞰図



内観パース



外観パース





「家事楽」動線の家

モデルプランの特徴とメッセージ

毎日繰り返す家事動線をコンパクトにして、家事効率アップ。空いた時間はワークスペースで趣味の時間に。パントリーと各室の収納は室内をスッキリ片付けられます。また、対面キッチンは家族の繋がりを感ぜられるファミリープランです。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造在来軸組み工法
 延床面積・階数 94.42㎡・2階建
 標準工期 着工後 4か月~5か月
 概算工事費 2,590万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板立平葺き
 外壁 金属系サイディング貼り
 (一部ポイントサイディング)
 窓 金属・樹脂複合サッシLow-e
 ペアガラス Arg入り

主な内部仕上げ

床 合板フローアー
 壁 ビニールクロス
 天井 ビニールクロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1
住宅の
基本性能

耐震等級2 断熱性能Y-G1相当 基礎高さ(基礎天端)GL+600
 オール電化住宅
 バリアフリーとして、各フロアーはどの世代にも優しいフラットフロアー仕様

2
地域特性

雪国では、雪の処理が大きな負担になっている為、屋根を片屋根とすることで除雪の負担を軽減。また、除雪道具等はポーチの物入に収納出来ます。玄関は、冬の雪の吹込みが無いように東向きでのプランです。一部木材は最上地域産を使用。

3
コスト

ホール・廊下等の共有スペースを少なくし、建物を凹凸の少ない住まいとすることで、使用エネルギーはオール電化にすることでコストダウンに。

4
景観や
コミュニティ

LDKは対面キッチンで家族や友人とのふれあいを大切に、大きな窓は外部・庭とのつながりが出来て、近隣とのコミュニケーションに有効です。
 ＊敷地が確定後に周辺環境に配慮した計画を検討します。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 沼田建設株式会社

所在地 山形県新庄市大字鳥越1780-1

代表者 代表取締役社長 笹 健一

担当者 建築部 設計・住宅課 森谷

電話番号 0233-22-6811

E-mail moriya@numaken.co.jp

設計事業者 沼田建設株式会社1級建築設計事務所

施工事業者 沼田建設株式会社



会社ホームページ

一階平面図



立面図



二階平面図



内観パース



外観パース





回れる家

モデルプランの特徴とメッセージ

ポーチと玄関に外部収納を確保。リビング空間とキッチン・ダイニング空間を階段を挟んで緩やかにつなぎました。また、リビングからキッチンまでランドリーを通って行くことが出来る回遊導線としました。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造軸組工法
 延床面積・階数 101.02㎡・2階建て
 標準工期 約4ヵ月
 概算工事費 2,540万円(税別)

耐震等級の区分 等級2

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板
 外壁 サイディング
 窓 断熱樹脂サッシ Low-E
 複層 ALガス入

主な内部仕上げ

床 カラーフローア-12mm張り
 壁 クロス仕上げ
 天井 クロス仕上げ

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

1 住宅の基本性能

- ・やまがた省エネ健康住宅のY-G1
- ・耐震等級2
- ・段差は可能な限り低く抑えバリアフリーに配慮します。

2 地域特性

- ・玄関のポーチ部分やテラス土間を除雪用具置き場等に利用できます。
- ・県産木材を使用。(主に下地材)

3 コスト

- ・コストを考えコンパクトなシンプルプランしました。

4 景観やコミュニティ

- ・テラスを通じて、まちとのつながりを誘導する間取にしました。

事業者(提案者)の基本情報

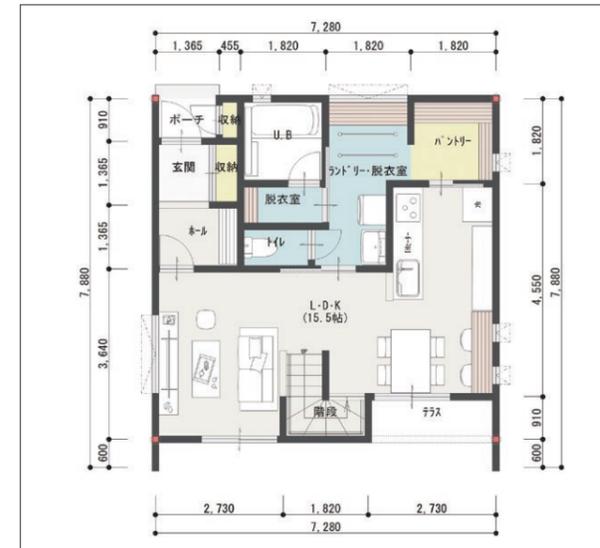
事業者名	山形県建築士会新庄支部	所在地	山形県新庄市金沢1835-119(事務局:新庄管工事協同組合内)
代表者	支部長 笹 行也	担当者	山形県建築士会新庄支部会員
電話番号	0233-22-2350	E-mail	kumiai@shinjo-kankoji.com
設計事業者	山形県建築士会新庄支部会員	施工事業者	新庄最上建設総合組合員



会社ホームページ

※工事請負契約は、新庄最上建設総合組合員となります。

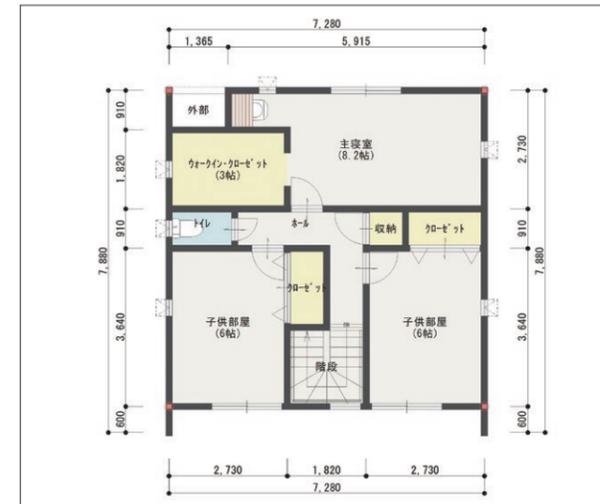
一階平面図



立面図



二階平面図



内観パース



外観パース





緑の家Ⅱ

モデルプランの特徴とメッセージ

最上地域の住まいは冬季の雪を考慮する必要があります。しかし、雪だけにとらわれず地域独自の自然豊かな環境を楽しむ住まいを再考したいと思い、今回のプランを作成しました。

除雪道具を収納できる土間収納に加え、リビングと庭の間の半間のスペースに縁側のような土間空間を設けました。自然を感じつつ、近隣住民とのコミュニケーションを交わしやすいその空間を「縁」と名付けました。コミュニケーションの場としてはもちろん、植木を置く、洗濯物を干す、冬の道具を仕舞うなど、人それぞれの使い方で雪国の暮らしを楽しむ、そんな家をご提案します。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G1

提案プランの概要

構造・工法 木造 枠組壁工法

延床面積・階数 84.45㎡(25.54坪)2階

標準工期 4か月

概算工事費 2,050万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板

外壁 窯業系サイディング

窓 樹脂サッシ

主な内部仕上げ

床 フローリング

壁 クロス

天井 クロス

【やまがた復興住宅 4つの要件】提案内容

1

住宅の
基本性能

断熱材は高性能グラスウール、サッシは樹脂サッシを使用。高気密高断熱の仕様で家全体を覆いつつ、各部屋同士は引戸で仕切ること風通しと回遊性も意識した間取りとなっています。なお、耐震等級3となっています。また、居住空間の段差を極力無くし、部屋同士の仕切りは引き戸中心とすることで、バリアフリーで動きやすい構成としました。

2

地域特性

冬の除雪が最小限になるよう、建物に積もる雪は自然落雪とし、雪下ろしが要らない玄関の配置と屋根形状にしました。たっぷりとした土間空間により冬でも快適に過ごすことができます。また、内装の一部に県産木材を使用します。

3

コスト

自社パネル工場で製作可能な構造材を使用し、コストを削減しました。建具は規格品を採用。無駄のないシンプルなデザインとしました。

4

景観や
コミュニティ

季節を問わず住人同士の交流が楽しめる縁(縁側土間空間)を設けました。玄関・縁側周りの外壁は地域の景観に馴染む木目のデザインにしました。

事業者(提案者)の基本情報

事業者名 株式会社ヤマムラ

代表者 中村 真

電話番号 0233-23-4315

設計事業者 株式会社ヤマムラ

所在地 山形県新庄市福田711-6

担当者 中村 出(取締役 企画開発部長)

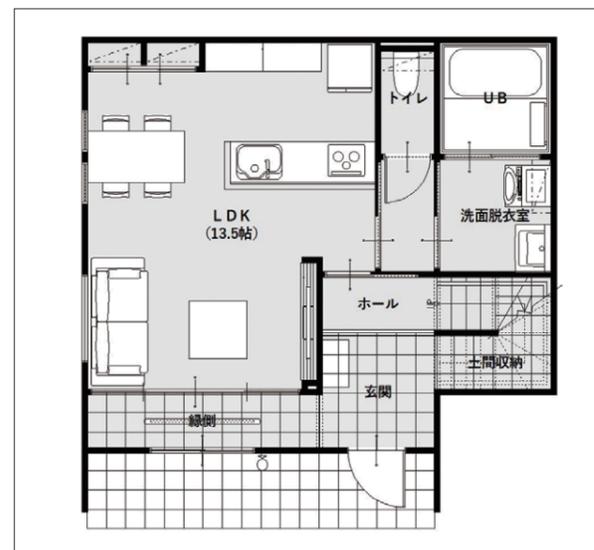
E-mail i-nakamura@yj-co.com

施工事業者 株式会社ヤマムラ

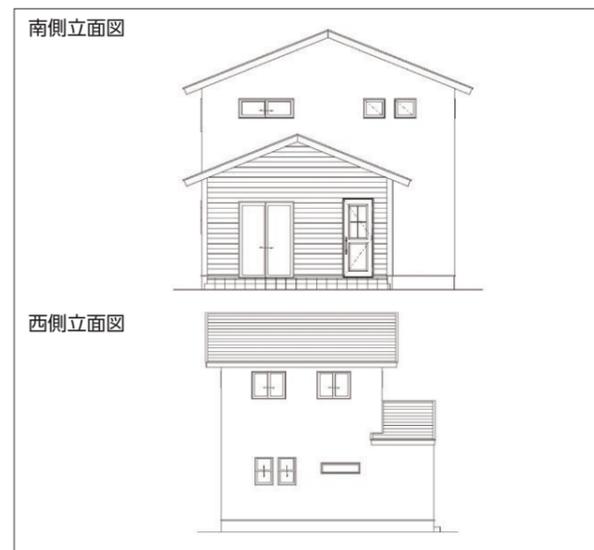


会社ホームページ

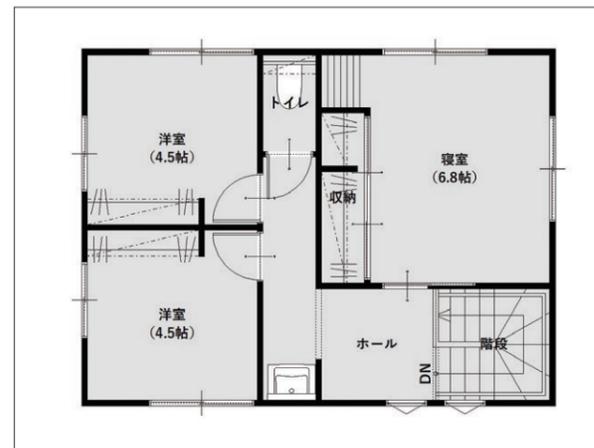
一階平面図



立面図2面



二階平面図



内観パース



外観パース





結homeの あんしんエコの家

モデルプランの特徴とメッセージ

結home/株式会社木づくりの住い結は、最上地域で最も多く、やまがた省エネ健康住宅「やまぼっかの家」を建築してきた工務店です。冬が長く厳しいこの地域で、あたたかく健康に暮らして頂くため、高断熱・高气密・高耐震を備えた“冬に強く、安心して暮らせる住まい”を1棟1棟丁寧に作りあげています。最上地域の自然と調和しながら、家族が安心して暮らせる住まいをめざしたコンパクト住宅。吹抜けと梁表しのリビングが開放感と木の温もりを生み出します。ポーチや土間デッキは地域との交流を育む場として、子育て世帯に暮らしやすいコミュニティ性を持たせています。地域材を活かし、人と自然につながる「最上地域らしい住まい」を目指したプランです。

やまがた省エネ健康住宅の区分 Y-G2

提案プランの概要

構造・工法 木造・在来軸組工法
 延床面積・階数 74.52㎡(22.5坪)
 標準工期 4か月
 概算工事費 1,700万円(税別)

耐震等級の区分 等級3

※概算工事費は令和7年12月時点の金額です。
 なお、概算工事費の詳細についてはP5をご覧ください。

主な外部仕上げ

屋根 ガルバリウム鋼板
 外壁 金属サイディング
 窓 YKK APW430
 (樹脂サッシ・アルゴンガスLow-E)

主な内部仕上げ

床 合板フローア- (t=12)
 壁 ビニルクロス
 天井 ビニルクロス
 ※一部梁表し(梁塗装仕上げ)

【やまがた復興住宅 4つの要件】 提案内容

- 1 住宅の基本性能**
 - 「やまぼっかの家」Y-G2に該当 UA値:0.26 C値:0.5以下 BEI:0.7以下
 - 断熱性能 壁:高性能グラスウール120mm+105mm 計225mm床:高性能グラスウール120mm 天井:グラスウール400mmブローイング
 - 長期優良住宅(耐震等級3・断熱性能等級6)
 - バリアフリー(手すり等)に配慮
- 2 地域特性**
 - 積雪の多い最上地域の気候に配慮し、ポーチと土間デッキを併設する事で、雪や雨の日も快適に過ごせる屋内外のつながりを実現。
 - 県産木材を使用した、梁表しの吹抜けがあるリビングで開放感と木の温もりを感じられる、家族が安心して過ごせる住まい。
- 3 コスト**
 - 総2階。延床面積22.5坪の無駄を省いたコンパクト設計で、住宅再建の負担を軽減
 - 税抜1,600~1,700万円を想定した、家計に寄り添うコスト計画
 - 総2階構造で熱ロスを抑え、省エネ性を向上。ランニングコストにも配慮した住まい。
- 4 景観やコミュニティ**
 - 吹抜けや大きな開口部から自然光を取り込み、室内でも最上地域の四季を感じられる住まいを実現しました。ポーチや土間デッキを“外へ開かれた空間”として配置し、近隣との自然な交流が生まれる場を提案しています。玄関周りの視認性や室内のコンパクトな動線計画により、子育て世帯の方に安心して暮らせるコミュニティ性の高い住宅としています。

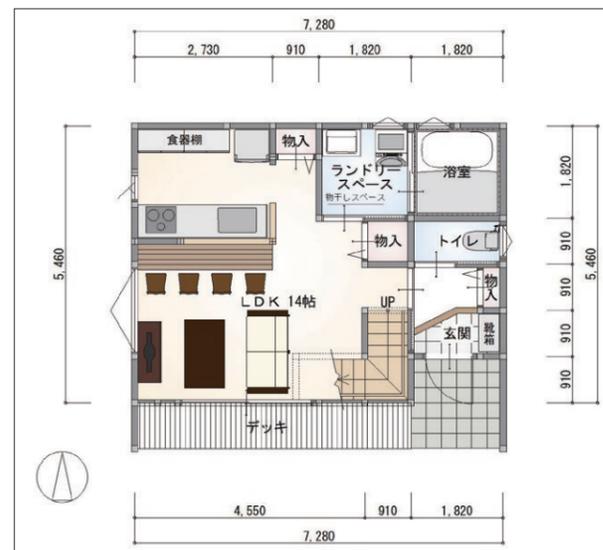
事業者(提案者)の基本情報

事業者名	株式会社 木づくりの住い 結	所在地	山形県新庄市本合海1802-48
代表者	結home/株式会社木づくりの住い 結	担当者	取締役 斎藤千秋
電話番号	0233-26-2751	E-mail	k-yui@yuyihome.jp
設計事業者	結 一級建築設計事務所	施工事業者	株式会社 木づくりの住い 結

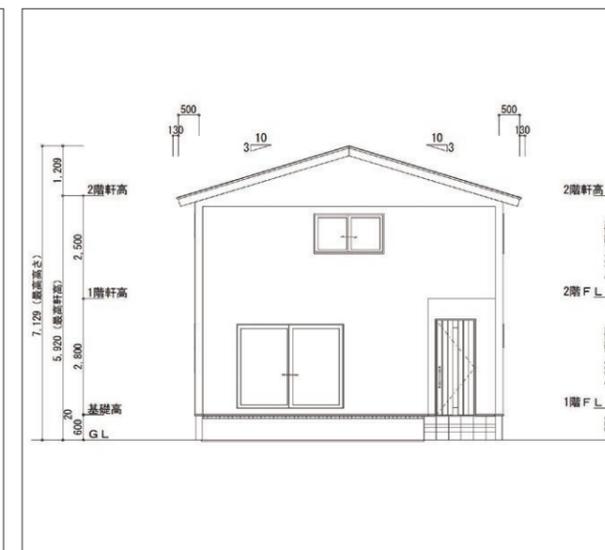


会社ホームページ

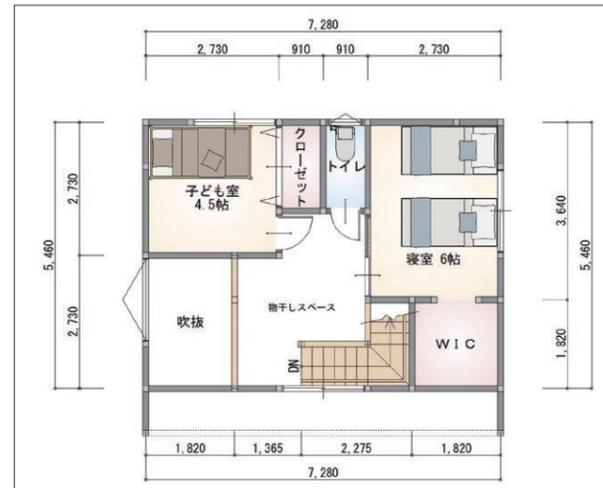
一階平面図



立面図



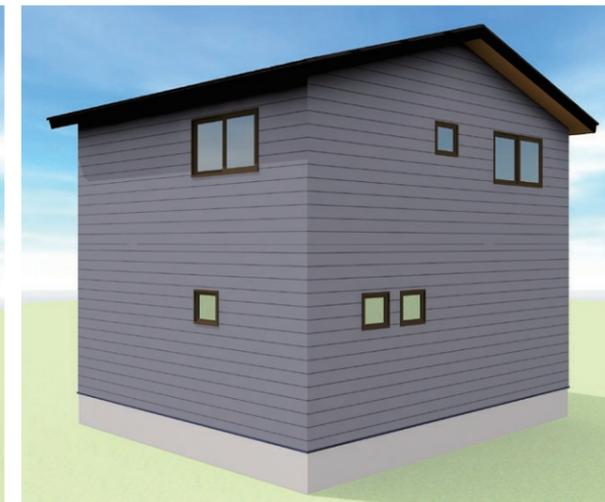
二階平面図



内観パース



外観パース



1. 山形県・市町村

①被災者生活再建支援金

自然災害により居住する住宅が全壊するなど生活基盤に著しい被害を受けた世帯で、国の被災者生活再建支援制度の対象とならない世帯に対し、山形県と市町村が支援金を支給し、生活の早期再建を支援します。

●支援対象

全壊世帯、解体世帯、長期避難世帯、大規模半壊世帯又は中規模半壊世帯

●対象となる自然災害

暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、津波、噴火などの自然現象により生ずる被害

●支援金の支給額

支援金の支給額は、以下の2つの支援金の合計額となります。(中規模半壊世帯を除く。)

- 1.住宅の被害程度に応じて支給する支援金(基礎支援金)
- 2.住宅の再建方法に応じて支給する支援金(加算支援金)

区分		1.基礎支援金	2.加算支援金		合計(1.+2.)
複数世帯 (世帯の 構成員が 複数)	全壊世帯 解体世帯 長期避難世帯	100万円	建設・購入	200万円	300万円
			補修	100万円	200万円
			賃貸	50万円	150万円
	大規模半壊世帯	50万円	建設・購入	200万円	250万円
			補修	100万円	150万円
			賃貸	50万円	100万円
	中規模半壊世帯	—	建設・購入	100万円	100万円
			補修	50万円	50万円
			賃貸	25万円	25万円
単数世帯 (世帯の 構成員が 単数)	全壊世帯 解体世帯 長期避難世帯	75万円	建設・購入	150万円	225万円
			補修	75万円	150万円
			賃貸	37.5万円	112.5万円
	大規模半壊世帯	37.5万円	建設・購入	150万円	187.5万円
			補修	75万円	112.5万円
			賃貸	37.5万円	75万円
	中規模半壊世帯	—	建設・購入	75万円	75万円
			補修	37.5万円	37.5万円
			賃貸	18.75万円	18.75万円

※解体世帯とは、半壊解体世帯、敷地被害解体世帯のことをいい、住宅が半壊、中規模半壊または大規模半壊の罹災証明を受け、あるいは住宅の敷地に被害が生じるなどして、そのままにしておくに非常に危険であったり、修理するにはあまりにも高い経費がかかるため、これらの住宅を解体した場合には、解体世帯として、全壊世帯と同等の支援が受けられます。

※被災住宅はすべて解体しなければ解体世帯には該当しません。(一部解体は対象外)

※賃借とは、賃貸住宅(公営住宅を除く)を賃借する場合に対象となります。

●支援金の申請

(1)申請先

被災時に居住していた市町村役場

(2)支援金の支給

市町村において申請内容の確認を行い、支給金額を決定し、指定された金融機関の口座に支援金を振り込みます。

※単身世帯の方が支給を受ける前(申請後の場合も含まれます。)に亡くなられた場合は、支給されません。

(なお、支援金申請の権利は相続の対象となりません。)

(3)支援金の申請期間

1.基礎支援金 災害のあった日から13か月の間(令和7年8月)

2.加算支援金 災害のあった日から37か月の間(令和9年8月)

※令和6年7月25日からの大雨による災害において、鮭川村ではやむを得ない事情を考慮し、基礎支援金の申請期間が令和8年9月まで延長されました。

●問合せ先

・山形県 防災危機管理課 電話：023-630-2230

・鮭川村 住民税務課危機管理室 電話：0233-55-2111(113)

2. 鮭川村

※令和8年4月1日以降に実施予定の支援制度です。実施の決定は、議会可決後です。

※こちらに掲載している支援内容は、令和8年1月14日時点で作成しているものであり、今後変更になる場合がございます。

①引っ越し費用助成

応急仮設住宅等(建設型応急住宅、公営住宅の目的外使用)から恒久的な住まい(自宅、民間賃貸住宅、公営住宅等)へ引っ越しする際の費用を助成します。

●支援対象

次のいずれも満たす世帯

- ①鮭川村内で半壊以上の被災をした世帯
- ②応急仮設住宅等から供与期間内に退去した世帯

●助成額

一律10万円

※1世帯1回限り。

※被災後に世帯分離している、または、引っ越し時に世帯分離する場合は、1世帯分のみ対象となります。

※公営住宅に目的外使用で入居している世帯が通常入居に切替えた場合等、引っ越しを伴わない場合は対象外です。

●問合せ先

鮭川村 農村整備課 電話：0233-55-2111(274)

②住宅用地購入費・宅地造成費助成金

生活再建のため住宅を新築する世帯に対して、用地の購入及び宅地の造成に係る費用を助成します。

●支援対象

次のいずれも満たす世帯

- ①鮭川村内で半壊以上の被災をした世帯
- ②応急仮設住宅等(建設型応急住宅、公営住宅の目的外使用)に入居している世帯
- ③被災者自らが居住するための住宅を鮭川村内に新築する世帯

●支援額

用地購入費助成金 上限100万円

宅地造成費助成金 上限100万円

合計 最大200万円

※1世帯1回限り。

※被災後に世帯分離している、または、新築時に世帯分離する場合は、1世帯分のみ対象となります。

●問合せ先

鮭川村 農村整備課 電話：0233-55-2111(274)

3. 戸沢村

① 持家住宅整備促進事業費補助金

村内における住環境整備と建築業界の振興及び雇用の拡大等により景気浮揚を図るため、持ち家住宅の新築工事を行うものに対して補助金を交付する。

●新築

村内業者施工工事：対象経費の10% (上限50万円)
村外業者施工工事：対象経費の5% (上限25万円)

●問合せ先

戸沢村 建設水道課 電話：0233-72-2547

※国と山形県が実施している「被災者生活再建支援金」については、戸沢村危機管理課にお問い合わせください。

戸沢村 危機管理課 電話：0233-32-0125

4. 山形県

① 令和8年度やまがた省エネ健康住宅新築支援事業費補助金

●主な要件

県内に自ら居住するため、「やまがたの木」認証制度により産地証明された県産材を一定量使用して、「やまぼっかの家」(やまがた省エネ健康住宅)を新築する工事

★「やまぼっかの家」(やまがた省エネ健康住宅)とは？

県が認証した高気密・高断熱の住宅をいいます。
少ないエネルギーで快適に暮らすことができます。



●その他要件

- ・施工者は、県内に住所を有する個人事業者又は山形県内に本店若しくは主たる事務所を有する法人。
- ・申請者の所得は、1,200万円/年以下。

●支援金額 50万円(定額)

●募集戸数 260戸

●募集期間 令和8年4月6日(月)～令和8年7月3日(金) (第1期) 令和8年8月17日(月)～令和8年11月13日(金) (第2期)

●問合せ先

山形県県土整備部建築住宅課 住宅対策担当 電話：023-630-2154

② 令和8年度やまがた省エネ健康住宅・再エネ設備パッケージ補助金

●主な要件

県内に自ら居住するため、「やまぼっかの家」(やまがた省エネ健康住宅)かつZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス*)を建設するとともに、太陽光発電設備や蓄電池設備等を設置する住宅を新築する工事。

●その他要件

施工者は、県内に住所を有する個人事業者又は山形県内に本店若しくは主たる事務所を有する法人。

●支援金額

補助金の対象及び、組み合わせは以下のとおりとなります。

	組み合わせパターン	補助金額(最大)
1	「やまぼっかの家」(ZEH+)+太陽光発電設備+蓄電池設備+HEMS	200.2万円
2	「やまぼっかの家」(ZEH+)+太陽光発電設備+HEMS	169.6万円
3	「やまぼっかの家」(ZEH)+太陽光発電設備+蓄電池設備	148.6万円
4	「やまぼっかの家」(ZEH)+太陽光発電設備	118万円
5	太陽光発電設備+蓄電池設備 ※	93.6万円
6	太陽光発電設備 ※	63万円

※「やまぼっかの家」の認定を受ける住宅への設置に限ります。

※ ZEHについては、以下のページをご覧ください。【環境省住宅脱炭素NAVI】

<https://policies.env.go.jp/earth/zeh/general/>



●募集期間 (先着順)

令和8年4月6日(月)～令和8年12月25日(金)

●問合せ先

山形県県土整備部建築住宅課 住宅対策担当 電話：023-630-2154

③ 令和8年度山形県住宅耐震改修等事業費補助金(住替え)

地震による住宅倒壊から「命を守るため」に現行基準を満たしていない住宅の改修等を行う方に対して補助金を交付します。令和8年度は新たに耐震性のある住宅への住替えに補助金を交付します。公営住宅や民間賃貸住宅、親族宅への住替え等にも活用いただけます。

これからの安心のために、安全な住まいへ住替えてみませんか。

住替え	補助金額	最大30万円
	補助対象	耐震性のない住宅を除却し、耐震性のある住宅への住替え ※新築又は中古住宅を購入する場合を除く
	補助要件	現在のお住まいが耐震診断で耐震性がないこと ※前年度以前に耐震診断を受けている必要があります

※補助内容や耐震診断補助の有無は市町村ごとに異なります。

※住替え支援のほか、既存住宅の耐震改修や減災対策に対する支援策もあります。

詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

●問合せ先

山形県県土整備部建築住宅課 電話：023-630-2640



住宅の地震対策支援について

<https://www.pref.yamagata.jp/180025/bosai/kochibou/bousaijouhou/jishintsunami/earthquake/kinkyu.html>

④令和8年度山形県県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業(県単独事業)

県産木材の利用促進のための支援策として、民間木造施設の施主に対して一定額を支援します。

●補助の方法

- ・一般住宅 新築住宅の施主に県産木材の使用量に応じて**最大30万円**※1を交付します。
- ・民間施設 新築民間施設※2の施主に県産木材の使用量に応じて**最大50万円**※1※3を交付します。
 - ※1 県産木材の使用量(m³)×20,000円で算出された額
 - ※2 店舗兼住宅も可
 - ※3 **やまがた木造設計マイスター又は国等が実施した同様の研修を受講した者が設計に携わった場合は10万円を加算(交付申請時に申告した場合に限る)**

一般住宅 予算の範囲内 80棟程度 民間施設 予算の範囲内 10棟程度

●申請受付期間(予算枠に達した場合、募集を終了します)

令和8年4月1日(水)から**先着順**で受け付けます。

●申請要件

- 【共通】 県産木材※4を基準値以上※5使用した新築住宅及び新築民間施設。
※4 やまがた県産木材利用センターが発行する「やまがたの木」認証制度により産地証明された木材をいう。
※5 基準値(m³)は、延べ床面積(m²)×0.1(m³/m²)で算出された数量。

【民間施設のみ】

- 県産木材のうち**10%以上を県産JAS製品**※6とすること。
※6 県産木材かつ「日本農林規格等に関する法律」に基づき認定された木材をいう。

●申請方法

- 1 **交付申請** 基礎工事着工後から屋根工事が完了する10日前まで。
(屋根工事完了：棟木上棟後から野地板施工完了までの時点)
提出書類
①補助金交付申請書
②建設工事請負契約書の写し
③施設の位置図又は案内図
④施設の配置図又は平面図
⑤口座振替申込書(通帳の写しを添付)
⑥基礎工事着工後の建設工事現場カラー写真
⑦「やまがた県産木材利用センター」が実施する「やまがたの木」認証制度の「販売管理票」
⑧県産木材使用量を確認できる書類
⑨県産JAS製品の使用量を確認できる書類(民間施設のみ)
- 2 **現場確認** 申請受付日以降 確認・審査のうえ、「補助金の交付決定通知」が送付されます。
- 3 **実績報告** 木工事完了後30日以内に。
(木工事完了：交付申請書記載の県産木材を使用した工事が全て完了した段階)
提出書類
①実績報告書
②木工事完了写真
③県産木材使用証明書類(現場確認の時点で未確定の場合)
- 4 **補助金の交付**
審査のうえ、「補助金の額の確定通知」が送付され、後日、補助金が交付されます。

●その他

本事業は「県単独事業」となっており、国事業や市町村事業との併用が可能となっています。県事業である「やまがた省エネ健康住宅新築支援事業費補助金」との併用はできません。詳細、様式については令和8年度山形県県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業費補助金交付要綱をご確認ください。

●申請・お問合せ先

- 村山総合支庁森林整備課 電話 023-621-8191
最上総合支庁森林整備課 電話 0233-29-1351
置賜総合支庁森林整備課 電話 0238-26-6063
庄内総合支庁森林整備課 電話 0235-66-5527

～山形県の住まいのことなら～ 山形県すまい情報センター『タテッカーナ』のサイトへ

山形県の「住まい」に関する情報は、山形県すまい情報センター「タテッカーナ」よりご覧いただけます。
新築支援やリフォーム支援、中古住宅取得支援など支援の情報は「タテッカーナ」の支援ページからお調べください。

●支援情報

<https://www.pref.yamagata.jp/tatekkana/support/>



「やまぽっかの家」の情報も掲載しています。

●「やまぽっかの家」

<https://www.pref.yamagata.jp/tatekkana/support/kenkou/>



「やまぽっかの家」のInstagramはこちらから

●「やまぽっかの家」Instagram

https://www.instagram.com/yama_pokka/



県補助金同士の併用について

山形県の補助金同士などは、併用できるものとできないものがありますので、申請する際にはご注意ください。以下は、**併用できないもの一例**になります。

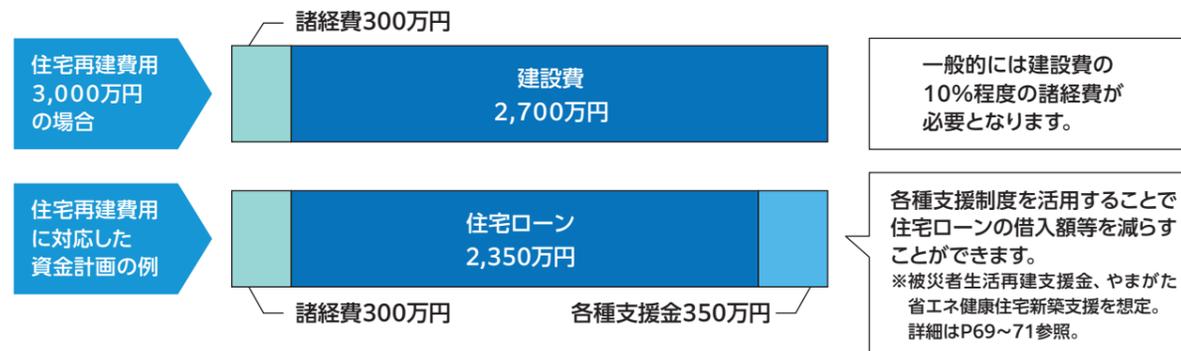
- 「やまがた省エネ健康住宅新築支援事業費補助金」と「やまがた省エネ健康住宅・再エネ設備パッケージ補助金」(ただし、「やまがた省エネ健康住宅・再エネ設備パッケージ補助金(再エネ設備のみ)」の場合は併用可)
- 「やまがた省エネ健康住宅新築支援事業費補助金」と「山形県県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業」
- 「やまがた省エネ健康住宅・再エネ設備パッケージ補助金」と「山形県県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業」(ただし、「やまがた省エネ健康住宅・再エネ設備パッケージ補助金(再エネ設備のみ)」の場合は併用可)

そのほか、国や県などの補助金によっては併用できるものとできないものがありますので、詳しくは山形県すまい情報センター『タテッカーナ』のサイトをご覧ください。各問合せ先にお問い合わせください。

被災された皆さまが無理なく住まいの再建を進めていくために、想定外の支出に備えて一定の貯蓄を確保した上で、再建に必要な費用に対応した資金計画を立てる必要があります。また、住宅ローンの借入を行う場合は、無理のない返済計画を立てる必要があります。

1. 資金計画の基本的な考え方

住宅再建費用に対応した資金計画を検討します。貯蓄や保険金など、住宅建設に充てられる自己資金を確認します。住宅ローンを利用する場合、借入可能額や金利、返済期間、返済方法等について、金融機関等と相談します。また、各種支援金が利用できる場合がありますので、村役場等で確認します。



2. 住宅金融支援機構の災害復興住宅融資の概要（建設資金）

災害復興住宅融資は、自然災害で被災された方が、ご自分で居住する住まいを再建するためにご利用いただける融資です。また、満60歳以上の方は、月々の返済を利息のみとする「災害復興住宅融資(高齢者向け返済特例)」(P79～82参照)もご利用いただけます。

融資金利【令和8年2月現在】・融資限度額

加入する団体信用生命保険(団信)の種類等に応じて融資金利が異なります。融資額は、所要額又は次表の融資限度額のいずれか低い額が上限となります(10万円以上1万円単位)。

融資金利			融資限度額	
団信に加入する場合	新機構団信	年1.40%	土地を取得する場合(注) 5,500万円	土地を取得しない場合 4,500万円
	新機構団信(デュエット)	年1.58%		
	新3大疾病付機構団信	年1.64%		
団信に加入しない場合		年1.20%		

(注)土地を取得する場合とは、リ災日後に申込本人が有償で土地の所有権又は借地権を取得する場合をいいます。

【融資金利について】

- お申込み時の金利が適用される「全期間固定金利」です。
- 融資金利は、原則として毎月改定します。融資金利の詳細及び最新金利は、機構カスタマーセンターにお問い合わせいただくか、機構ホームページ(www.jhf.go.jp)でご確認ください。
- 令和8年4月以降のお申込み分より、融資金利は、返済期間が20年以下の場合と21年以上の場合で異なります。建設の場合は、土地先行資金又は中間資金のお受け取り後は、返済期間に応じた融資金利の区分(返済期間20年以下又は21年以上)の変更を伴う返済期間の変更はできません。

【融資限度額について】

- 土地を取得する場合、建設費及び土地取得費(借地権取得費を含みます。)の合計額が所要額となります。
- 土地を取得しない場合、建設費が所要額となります。
- 土地取得のみを目的としたご利用はいただけません。
- 住宅の建設に併せて行う、敷地の整地工事(堆積土砂の排除、切土、盛土、擁壁の築造又は地盤改良等による土地整備に係る工事)のための費用、損壊家屋の除去費用も融資対象として建設費に含めることができます。
- 国、地方公共団体等から住宅再建のための補助金を受けられる方は、融資額が減額される場合があります。

(ご参考)100万円あたりのご返済額の目安(新機構団信加入、元利均等毎月払いの場合)

返済期間		35年	30年	25年	20年
毎月の返済額	新機構団信 年1.40%	3,013円	3,403円	3,952円	4,779円

ご利用いただける方

次の(1)から(4)までの全てにあてはまる方です。

※既に被災したご自宅の復旧が行われている場合は、融資をご利用いただけませんので、ご注意ください。

- (1) 自然災害により被害が生じた住宅(以下「被災住宅」といいます。)の所有者又は居住者で、地方公共団体から「**り災証明書**」を交付されている方

住宅が「全壊」、「大規模半壊」、「中規模半壊」又は「半壊」した旨の「**り災証明書**」を交付されている方(「準半壊」及び「一部破損」等を除きます。)

※住宅が「大規模半壊」、「中規模半壊」又は「半壊」した旨の「り災証明書」を交付されている方は、被災住宅が修理不能等の場合に限り、申し込むことができます。

- (2) ご自分が居住するための住宅を建設する方

※親孝行ローン(被害が生じた住宅にお住まいになっていた満60歳以上の父母・祖父母等が住むための住宅を建設する場合の融資)もご利用いただけます。被災住宅に居住していた方が、融資を利用する方又はその配偶者の親族であること等が要件となります。

- (3) 年収に占める全てのお借入れ*の年間合計返済額の割合(総返済負担率)が次表の基準を満たしている方

年収	400万円未満	400万円以上
総返済負担率基準	30%以下	35%以下

※全てのお借入れとは、災害復興住宅融資のほか、災害復興住宅融資以外の住宅ローン、自動車ローン、教育ローン、カードローン(クレジットカードによるキャッシングや商品の分割払いによる購入を含みます。)、家賃、地代等ご融資後も支払が継続する借入等をいいます。ただし、携帯電話端末の割賦購入に係る分割代金は全てのお借入れに含める必要はありません。

- (4) 日本国籍の方又は永住許可等を受けている外国人の方

住宅の要件

- 融資を受ける住宅には、居室、台所及びトイレが備えられていることが必要です。
- 床面積の制限はありません。ただし、店舗併用住宅等の場合は、住宅部分の床面積が全体の約2分の1以上必要です。
- 機構が定める技術基準に適合していることが必要です。技術基準への適合については、お客さまにご確認いただけます。詳しくは、「災害復興住宅融資のご案内」をご確認ください(機構ホームページで入手できます。)

返済期間

次の①又は②のいずれか短い期間となります(1年以上1年単位)。

①**35年** ご融資の契約日から最長3年間(1年単位)の元金据置期間(利息のみの支払期間をいいます。以下同じです。)を設定でき、元金据置期間の設定を希望すると元金据置期間分返済期間が延長されます。

②**「80歳」-「申込本人又は収入合算者(注)のいずれか年齢が高い方の申込時の年齢(1歳未満切上げ)」**

(注) 収入合算を希望する金額が収入合算者の収入の50%を超える場合に限りです。

【親子リレー返済を利用する場合】

「80歳」-「後継者の申込時の年齢(1歳未満切上げ)」

※元金据置期間を設定した場合も、完済時年齢の上限は80歳です。

返済方法

元利均等毎月払い 又は 元金均等毎月払い

※ボーナス払いをご利用いただく場合であっても、元金据置期間を設定するときは、元金据置期間中の返済は毎月払いのみとなります。

※ボーナス払い分は、融資額の10分の4以内で、1万円単位となります。

※返済額の試算は、機構ホームページ又は機構カスタマーセンター(災害専用ダイヤル)で承ります。

担保(抵当権)

原則として、融資の対象となる建物及び土地に機構のための第1順位の抵当権を設定していただきます。

ただし、融資額が500万円以下の場合は、抵当権の設定は不要です。

※申込時点で既融資(機構(旧住宅金融公庫を含みます。)からの無担保の借入れをいいます。以下同じです。)がある場合で、今回の災害復興住宅融資の融資額に既融資の残高を加えた額が500万円を超えるときは、既融資のための抵当権と今回の災害復興住宅融資のための抵当権の設定がそれぞれ必要となります。

※抵当権の設定費用(登録免許税、司法書士報酬等)は、お客さまのご負担となります。

火災保険

返済終了までの間、融資の対象となる建物に、火災保険(損害保険会社が扱う火災保険又は法律の規定による火災共済)を付けていただきます。建物の火災による損害を補償対象としていただきます。保険金額は、機構からの総借入額以上(注)としていただきます。

(注)総借入額が建物の評価額を超える場合は、建物の評価額と同額としていただきます。

※火災保険料は、お客さまのご負担となります。

団体信用生命保険

団体信用生命保険には、「新機構団信(一般)」、「新機構団信デュエット(ペア連生団信)」及び「新3大疾病付機構団信」があり、いずれかを選択し、ご加入いただけます。

健康上の理由その他の事情で団体信用生命保険に加入されない場合も、災害復興住宅融資をご利用いただけます。

保証人

必要ありません。

融資手数料

必要ありません。

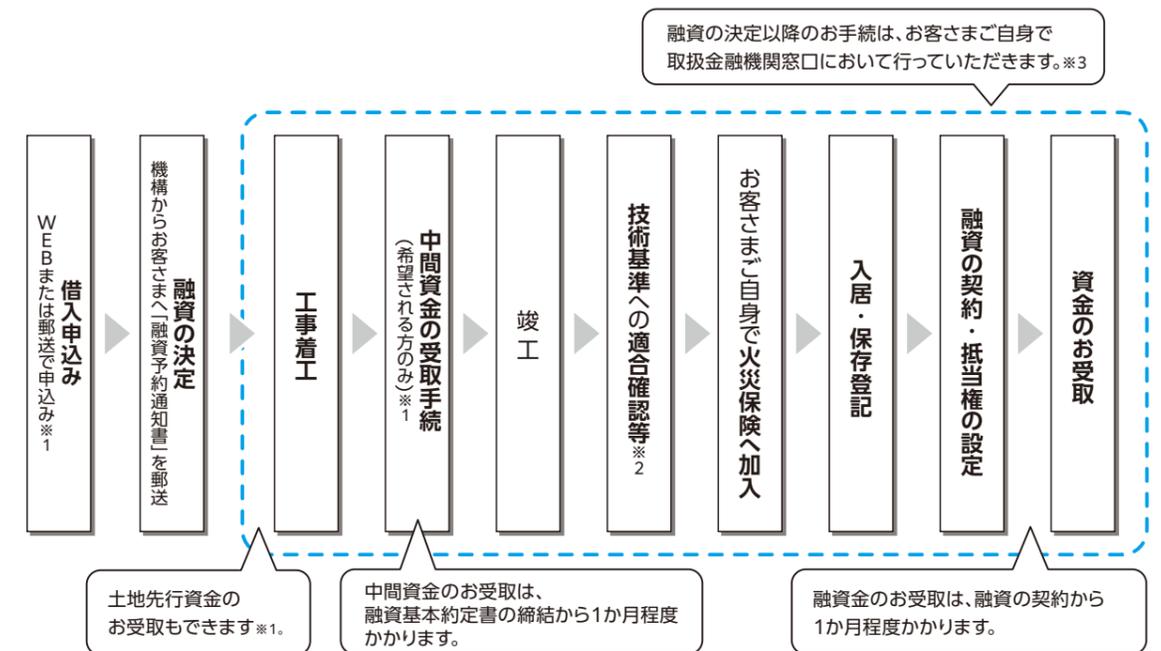
申込受付期間

原則として、り災日から2年間です。

※令和6年7月25日からの大雨で被災された方は、令和9年8月31日までお申込みいただけます。

※申込受付期間は、延長する場合があります。詳細は機構ホームページ等でご確認ください。

手続の流れ



※1 必要な提出書類は、「災害復興住宅融資のご案内」をご覧ください。Webでのお申込みを希望される場合は、機構ホームページをご参照ください。

※2 機構が定める技術基準に適合していること等について、「災害復興住宅融資等に関する確認書」等の提出により、お客さまにお申出いただけます。詳しくは、「災害復興住宅融資のご案内」をご覧ください。

※3 Webで申込みを行った場合、資金交付申請及び融資の契約については、Webでお手続いただけます。

お申込先

Web 又は 郵送(機構本店郵送申込係あて)にてお申込みください。

※返済等の手続は、お客さまが希望された災害復興住宅融資取扱金融機関で行います。

※災害復興住宅融資取扱金融機関は、機構カスタマーセンターにお問い合わせいただくか、機構ホームページ(www.jhf.go.jp)でご確認ください。

繰上返済

ご返済の途中で、融資金の全部又は一部を繰り上げて返済することができます。

繰り上げてご返済される1か月前までに、ご返済中の取扱金融機関にお申出ください。なお、融資金の一部を繰り上げて返済できる額は100万円以上で、繰り上げて返済できる日(ご入金日)は毎月の返済日です。

※この手続には、手数料はかかりません。

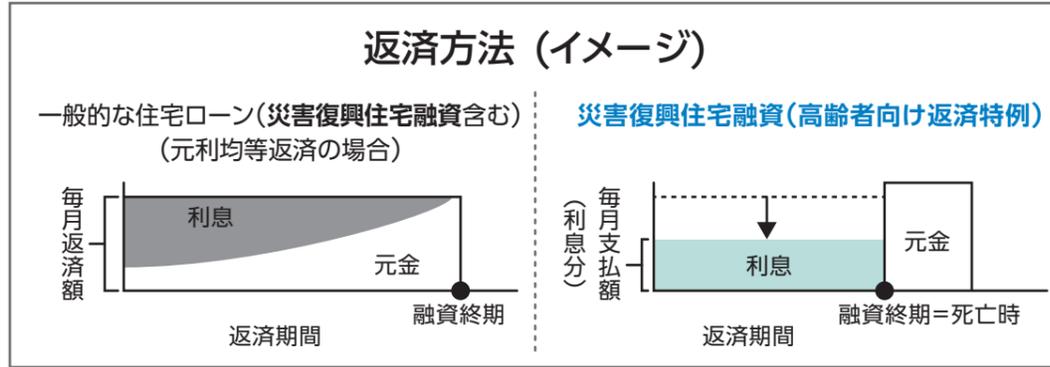
※「住・My Note(す・まい・のーと)」(ご返済中のお客さま向けインターネットサービス)をご利用いただいた場合、10万円以上から一部繰上返済することができます。詳しくは、機構ホームページをご覧ください。

お問合せ先・申込関係書類の請求先

P82をご参照ください。

3. 災害復興住宅融資（高齢者向け返済特例）の概要（建設資金）

災害復興住宅融資（高齢者向け返済特例）は、満60歳以上の方が住宅ローンの月々のご負担を抑えることができる返済方法の融資です。住宅と土地を担保に融資を受け、月々のお支払いは利息のみとし、元金は申込人全員が亡くなられたときに住宅と土地を売却するなどによりご返済いただきます。



融資金利【令和8年2月現在】・融資限度額

融資金利：年2.18%

融資額は、所要額又は次表の①機構による担保評価額（土地と建物の合計額）若しくは②融資限度額のうち最も低い額が上限となります（10万円以上1万円単位）。

① 機構による担保評価額		② 融資限度額	
土地を取得する場合(注)	土地を取得しない場合	土地を取得する場合(注)	土地を取得しない場合
●建物 工事請負契約書の建設費×60%	●建物 工事請負契約書の建設費×60%	5,500万円	4,500万円
●土地 土地売買契約書の売買価額×60%	●土地 固定資産税評価額×10/7×60%		

(注)土地を取得する場合とは、り災日後に申込本人が有償で土地の所有権又は借地権を取得する場合をいいます。

【融資金利について】

- お申込み時の金利が適用される「全期間固定金利」です。
- 融資金利は、原則として毎月改定します。融資金利の詳細及び最新金利は、機構カスタマーセンターにお問い合わせいただくか、機構ホームページ(www.jhf.go.jp)でご確認ください。

【融資限度額について】

- 土地を取得する場合、建設費及び土地取得費(借地権取得費を含みます。)の合計額が所要額となります。
- 土地を取得しない場合、建設費が所要額となります。
- 土地取得のみを目的としたご利用はいただけません。
- 住宅の建設に併せて行う、敷地の整地工事(堆積土砂の排除、切土、盛土、擁壁の築造又は地盤改良等による土地整備に係る工事)のための費用、損壊家屋の除去費用も融資対象として建設費に含めることができます。
- 国、地方公共団体等から住宅再建のための補助金を受けられる方は、融資額が減額される場合があります。

ご利用いただける方

次の(1)から(5)までの全てにあてはまる方です。

※既に被災したご自宅の復旧が行われている場合は、融資をご利用いただけませんので、ご注意ください。

(1) 借入申込時の年齢が満60歳以上の方

(2) 自然災害により被害が生じた住宅(以下「被災住宅」といいます。)の所有者又は居住者で、地方公共団体から「り災証明書」を交付されている方

住宅が「全壊」、「大規模半壊」、「中規模半壊」又は「半壊」した旨の「り災証明書」を交付されている方（「準半壊」及び「一部破損」等を除きます。）

※住宅が「大規模半壊」、「中規模半壊」又は「半壊」した旨の「り災証明書」を交付されている方は、被災住宅が修理不能等の場合に限り、申し込むことができます。

(3) ご自分が居住するための住宅を建設する方

(4) 年収に占める全てのお借入れ*の年間合計返済額の割合(総返済負担率)が次表の基準を満たしている方

年収	400万円未満	400万円以上
総返済負担率基準	30%以下	35%以下

※全てのお借入れとは、災害復興住宅融資（高齢者向け返済特例）のほか、災害復興住宅融資（高齢者向け返済特例）以外の住宅ローン、自動車ローン、教育ローン、カードローン(クレジットカードによるキャッシングや商品の分割払いによる購入を含みます。)、家賃、地代等ご融資後も支払が継続する借入等をいいます。ただし、携帯電話端末の割賦購入に係る分割代金は全てのお借入れに含める必要はありません。

(5) 日本国籍の方又は永住許可等を受けている外国人の方

住宅の要件

- 融資を受ける住宅には、居住室、台所及びトイレが備えられている必要があります。
- 床面積の制限はありません。ただし、店舗併用住宅等の場合は、住宅部分の床面積が全体の約2分の1以上必要です。
- 機構が定める技術基準に適合している必要があります。技術基準への適合については、お客さまにご確認いただけます。詳しくは、「災害復興住宅融資のご案内(高齢者向け返済特例)」をご確認ください(機構ホームページで入手できます。)

返済期間

申込人(連帯債務者を含みます。)全員がお亡くなりになるときまでです。

返済方法

毎月のお支払は、利息のみで、借入金の元金は、申込人(連帯債務者を含みます。)全員の死亡時に相続人の方から、手元金による支払、融資住宅と敷地の売却などにより、一括でご返済いただきます。

なお、相続人が、融資住宅及び土地の売却による売却代金等により、一括してご返済いただいた場合は、債務が残ったときでも、機構は、残った債務について相続人の方に請求しません。

このような返済方法を「ノンリコース」といいます。

※ボーナス併用払いは、ご利用いただけません。

※返済額の試算は、機構カスタマーセンター(災害専用ダイヤル)で承ります。

担保（抵当権）

融資の対象となる建物及び土地に機構のための第1順位の抵当権を設定していただきます。

※土地に他の借入金のための抵当権が設定されている場合でも、抵当権の順位変更等により、建物及び土地に必ず機構のための第1順位の抵当権を設定していただきます。

※抵当権の設定及び順位変更に係る費用（登録免許税、司法書士報酬等）は、お客さまのご負担となります。

火災保険

返済終了までの間、融資の対象となる建物に、火災保険（損害保険会社が扱う火災保険又は法律の規定による火災共済）を付けていただきます。建物の火災による損害を補償対象としていただきます。保険金額は、機構からの総借入額以上^(注)としていただきます。

(注)総借入額が建物の評価額を超える場合は、建物の評価額と同額としていただきます。

※火災保険料は、お客さまのご負担となります。

団体信用生命保険

ご加入いただけません。

保証人

必要ありません。

融資手数料

必要ありません。

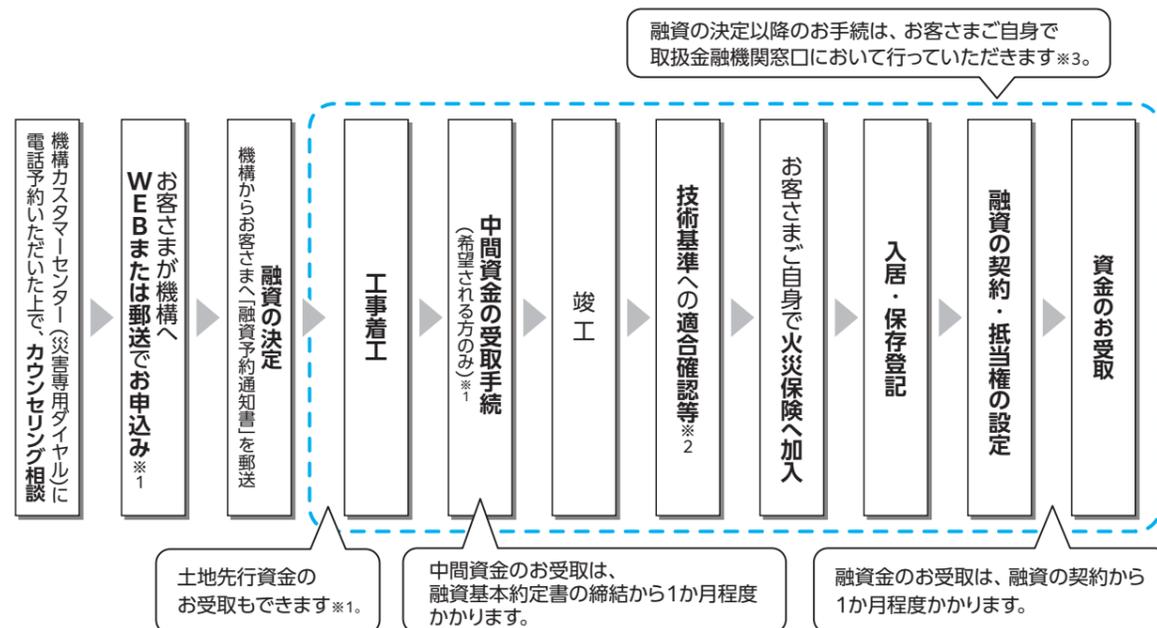
申込受付期間

原則として、り災日から2年間です。

※令和6年7月25日からの大雨で被災された方は、令和9年8月31日までお申込みいただけます。

※申込受付期間は、延長する場合があります。詳細は機構ホームページ等でご確認ください。

手続の流れ



※1 必要な提出書類は、「災害復興住宅融資のご案内（高齢者向け返済特例）」をご覧ください。

※2 機構が定める技術基準に適合していること等について、「災害復興住宅融資等に関する確認書」等の提出により、お客さまにお申出いただけます。詳しくは、「災害復興住宅融資のご案内（高齢者向け返済特例）」をご覧ください。

※3 Webで申込みを行った場合、資金交付申請及び融資の契約については、Webでお手続きいただけます。

お申込先

機構によるカウンセリング相談を受けた上で、Web又は郵送（機構本店郵送申込係あて）にてお申込みください。カウンセリング相談のお申込みは、機構カスタマーセンター（災害専用ダイヤル）にご連絡ください。

※契約や返済等の手続は、お近くの災害復興住宅融資取扱金融機関で行います。

※災害復興住宅融資取扱金融機関は、機構カスタマーセンターにお問い合わせいただくか、機構ホームページ(www.jhf.go.jp)でご確認ください。

繰上返済

ご返済の途中で、融資金の全部又は一部を繰り上げて返済することができます。

繰り上げてご返済される1か月前までに、ご返済中の取扱金融機関にお申出ください。なお、融資金の一部を繰り上げて返済できる額は100万円以上で、繰り上げて返済できる日（ご入金日）は毎月の返済日です。

※この手続には、手数料はかかりません。

お問合せ先・申込関係書類の請求先

融資等のご相談、「災害復興住宅融資のご案内」（パンフレット）及び申込みに必要な書類のご請求は、こちらへご連絡ください。

住宅金融支援機構カスタマーセンター（災害専用ダイヤル）

0120 - 086 - 353（通話料無料）

※国際電話等でご利用いただけない場合は、【TEL：048-615-0420】におかけください（通話料がかかります。）。

※電話相談は、土曜日及び日曜日も実施します（受付時間：9：00～17：00）（祝日及び年末年始を除きます。）。

この「やまがた復興住宅モデルプラン集」では、災害復興住宅融資の概要を説明しています。融資の詳細は、機構カスタマーセンター（災害専用ダイヤル）にお問合せいただくか、機構ホームページ(www.jhf.go.jp)でご確認ください。

【ご注意】

- お申込みの条件を満たしている場合であっても、審査の結果、ローンの延滞履歴がある等返済に懸念がある方については、融資をお断りしたり、融資額が減額されることがありますので、あらかじめご了承ください。
- お申込みに当たり、申込本人及び連帯債務者の個人情報が機構の加盟する個人信用情報機関及び同機関と提携する個人信用情報機関に登録されている場合は、その個人情報を機構の融資審査に利用します。また、融資に当たり、融資内容を機構の加盟する個人信用情報機関に登録します。
- 反社会的勢力である者からの借入申込みは、一切お断りします。また、後日、反社会的勢力であることが判明した場合は、直ちに手続を中止し、ご融資はいたしません。お借入後に反社会的勢力であることが判明した場合は、融資金の残金全額を一括して繰上返済していただけます。

機構ホームページはこちら

